

ふたなりの国物語 第一巻



18禁 成人向
ADULT ONLY

制作 不知火模型店



本誌は成人向けに制作されておりますので
18歳未満の方の配布は禁止しております

ご購入は18歳以上の成人の方に限らせて頂きます。
購入後はお子様の手の届かないところへ保管し、人目の無い場所での鑑賞をお願いします。

ふたなりの国物語 第一卷

18禁 成人向

ADULT ONLY

古堡難火味不 卦歸

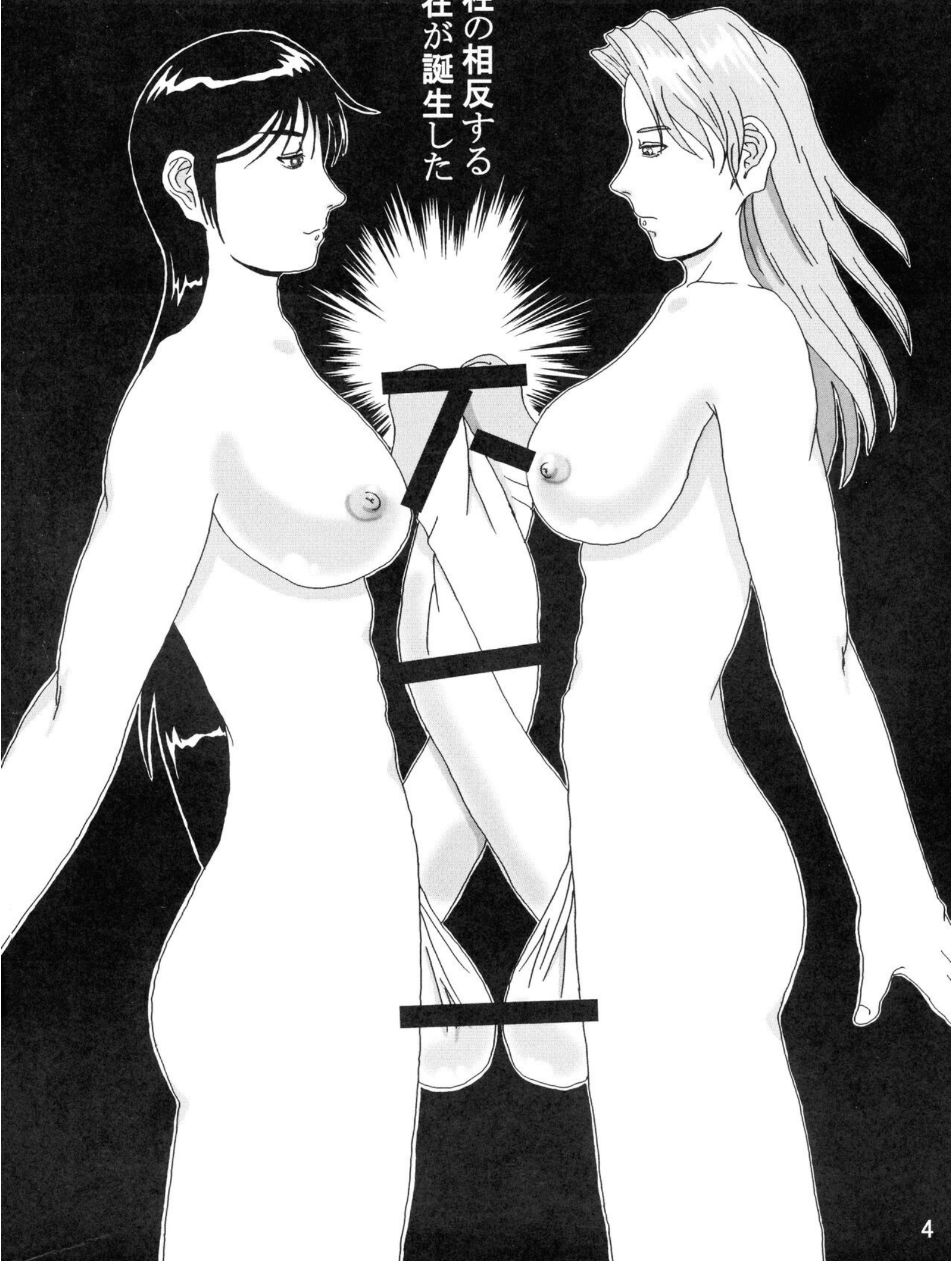


。すまじり願はる貴望のて所説の無の目人、し管界へささるは人の手の継ぎはる人頼こ。
。すまじり願はる貴望のて所説の無の目人、し管界へささるは人の手の継ぎはる人頼こ。

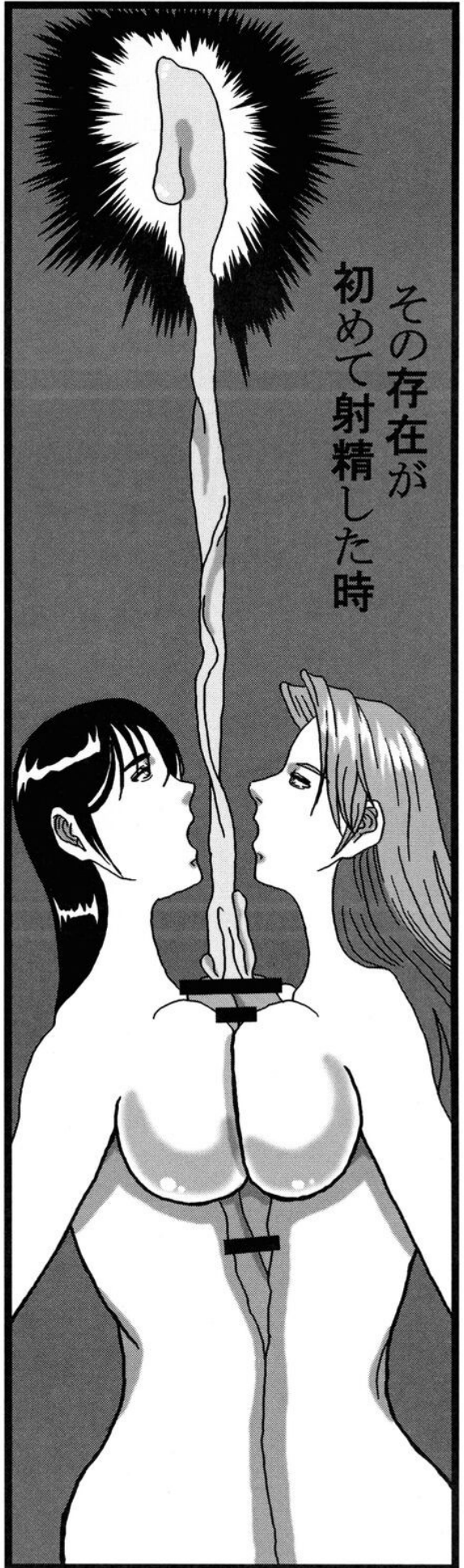
本稿におおむね向うに帰する外はともてい

全てが有であり、全てが無であつた混沌とした世界

二柱の相反する
存在が誕生した

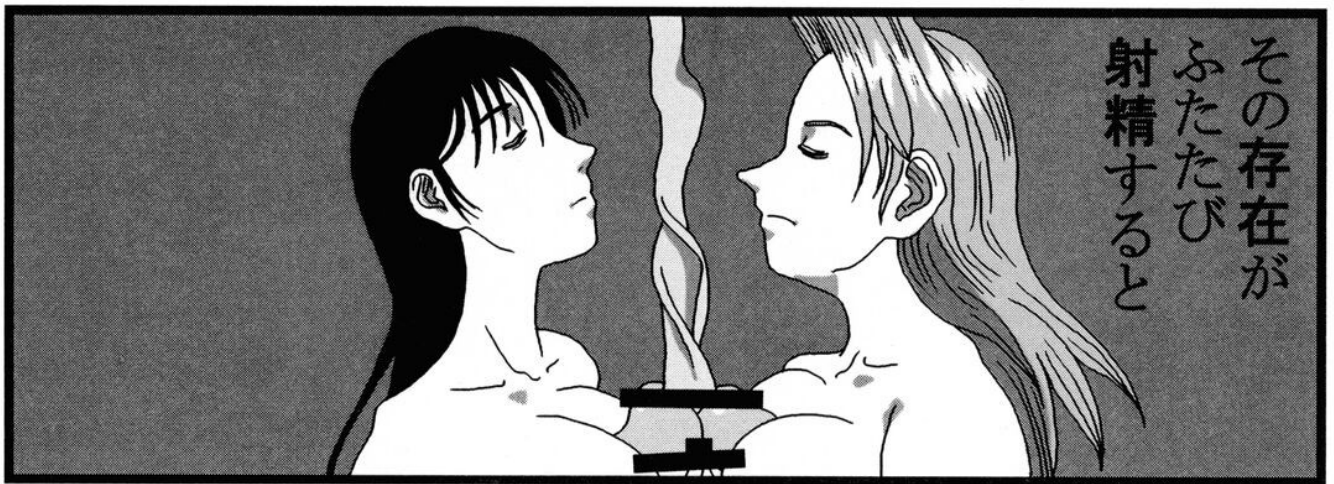


その存在が
初めて射精した時



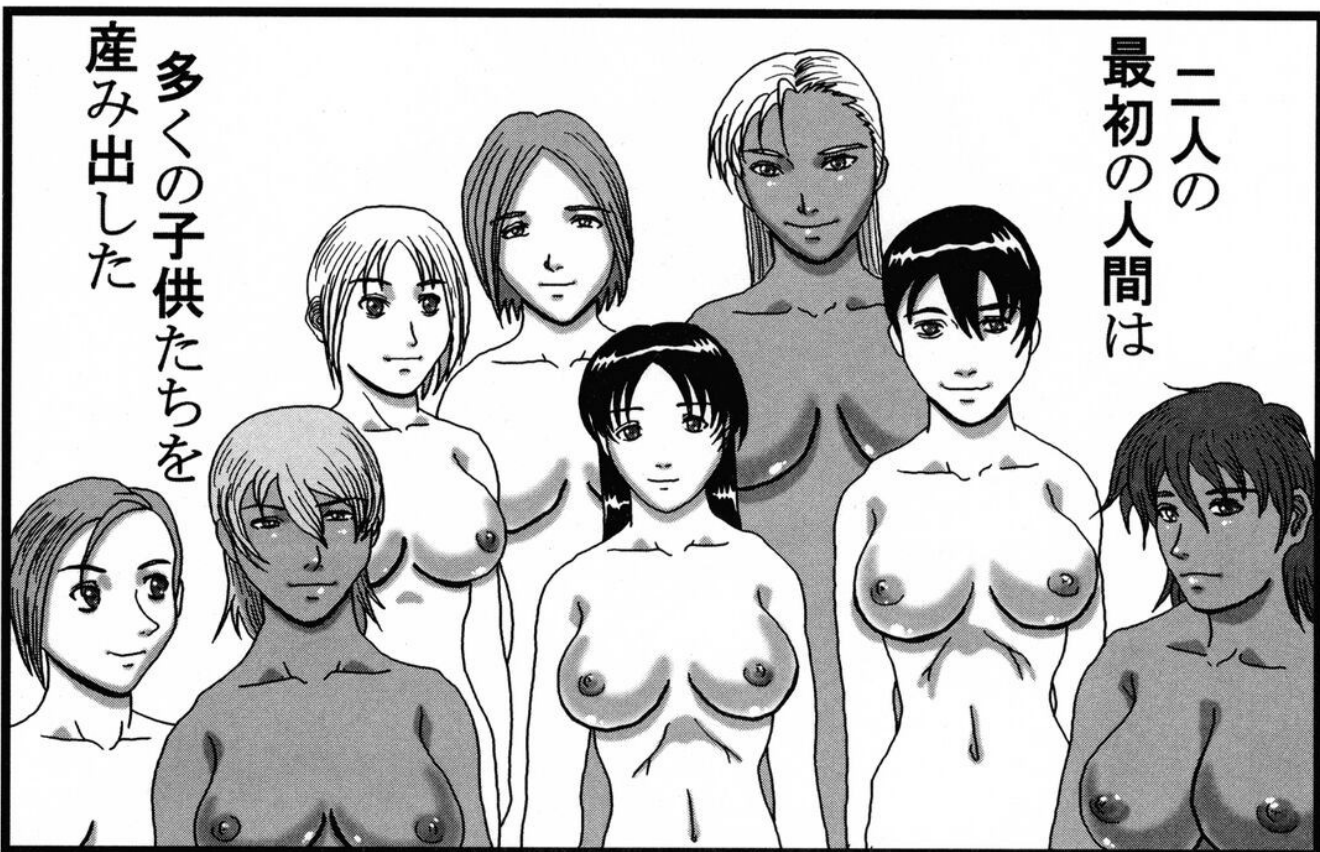
その精液で
混沌とした空間に
地面が造られた





二人の
最初の人間は

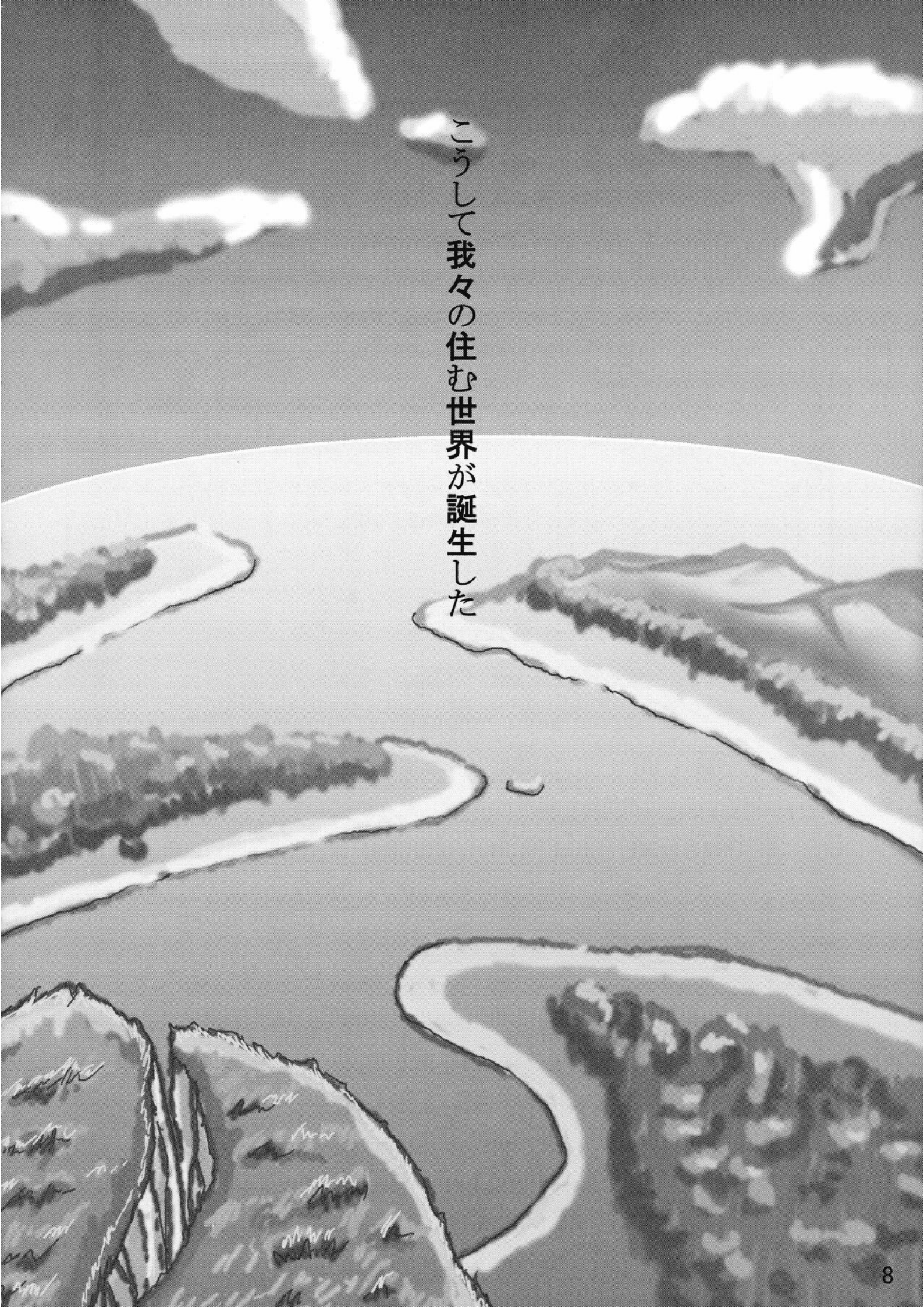
多くの子供たちを
産み出した



その後、二人の最初の人間の一人は
天へ溶け出し空と雲へと姿を変えた

もう一人は地へと溶け出し大地と海と
草木へと形を変えた





こうして我々の住む世界が誕生した



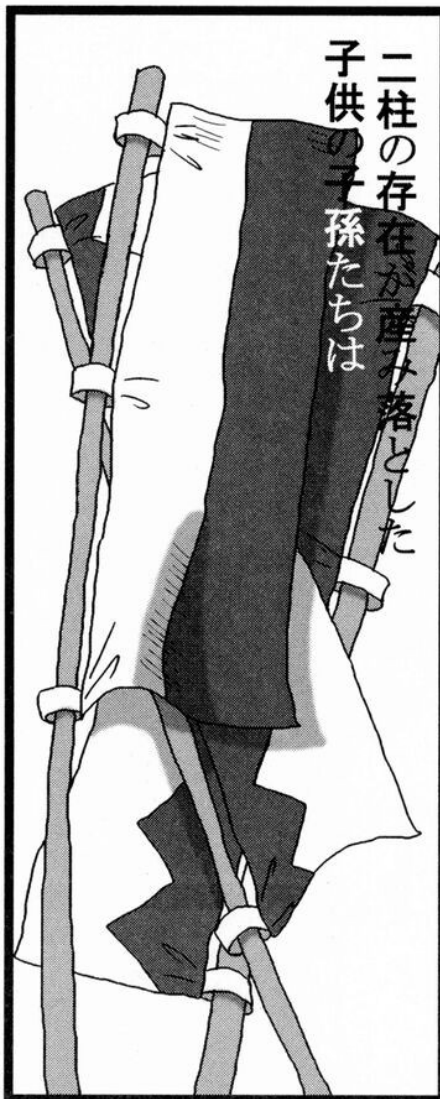
ふたなりの国物語 第一卷



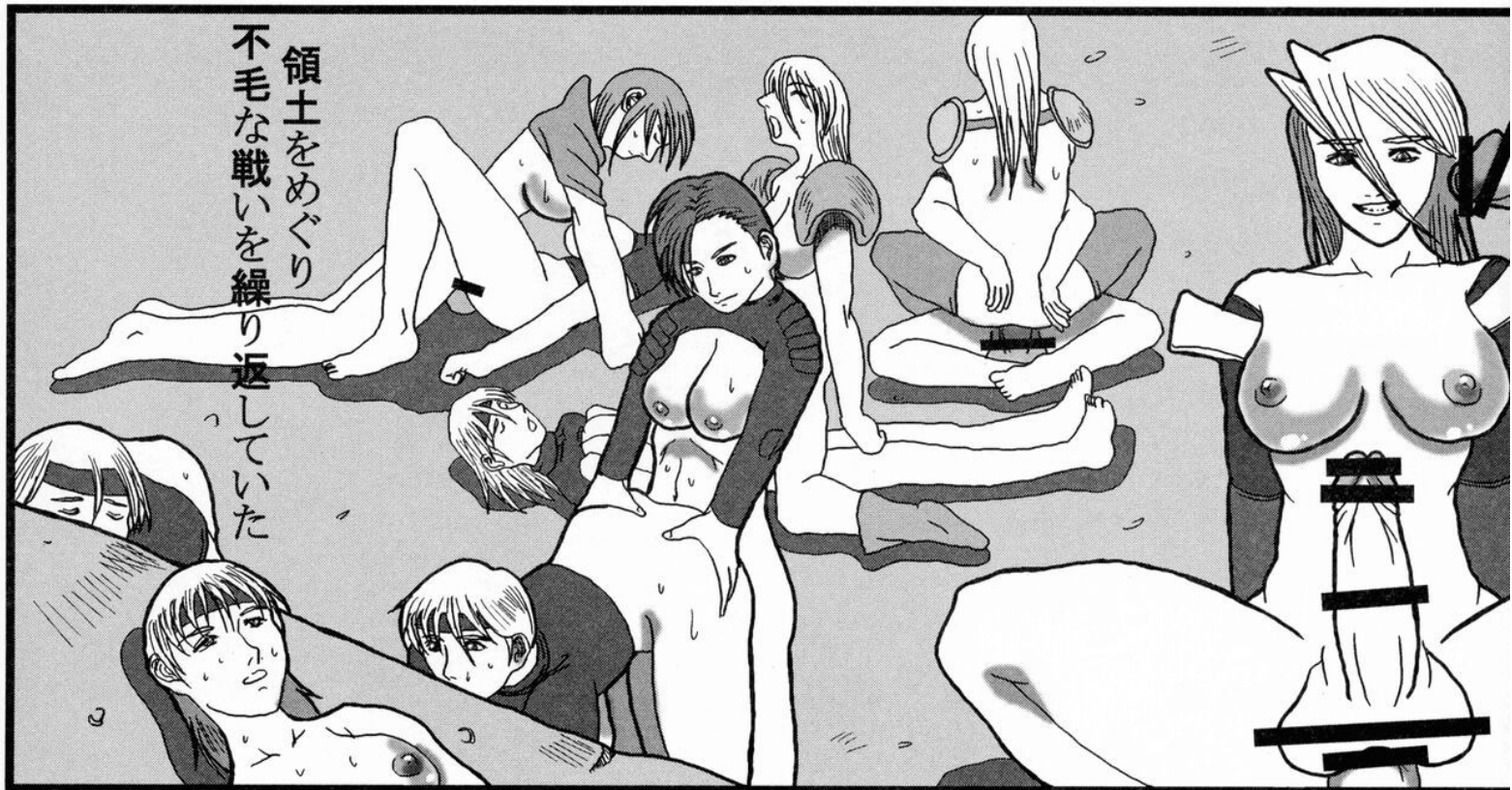
ファールレン王国
外人傭兵部隊
約千五百人



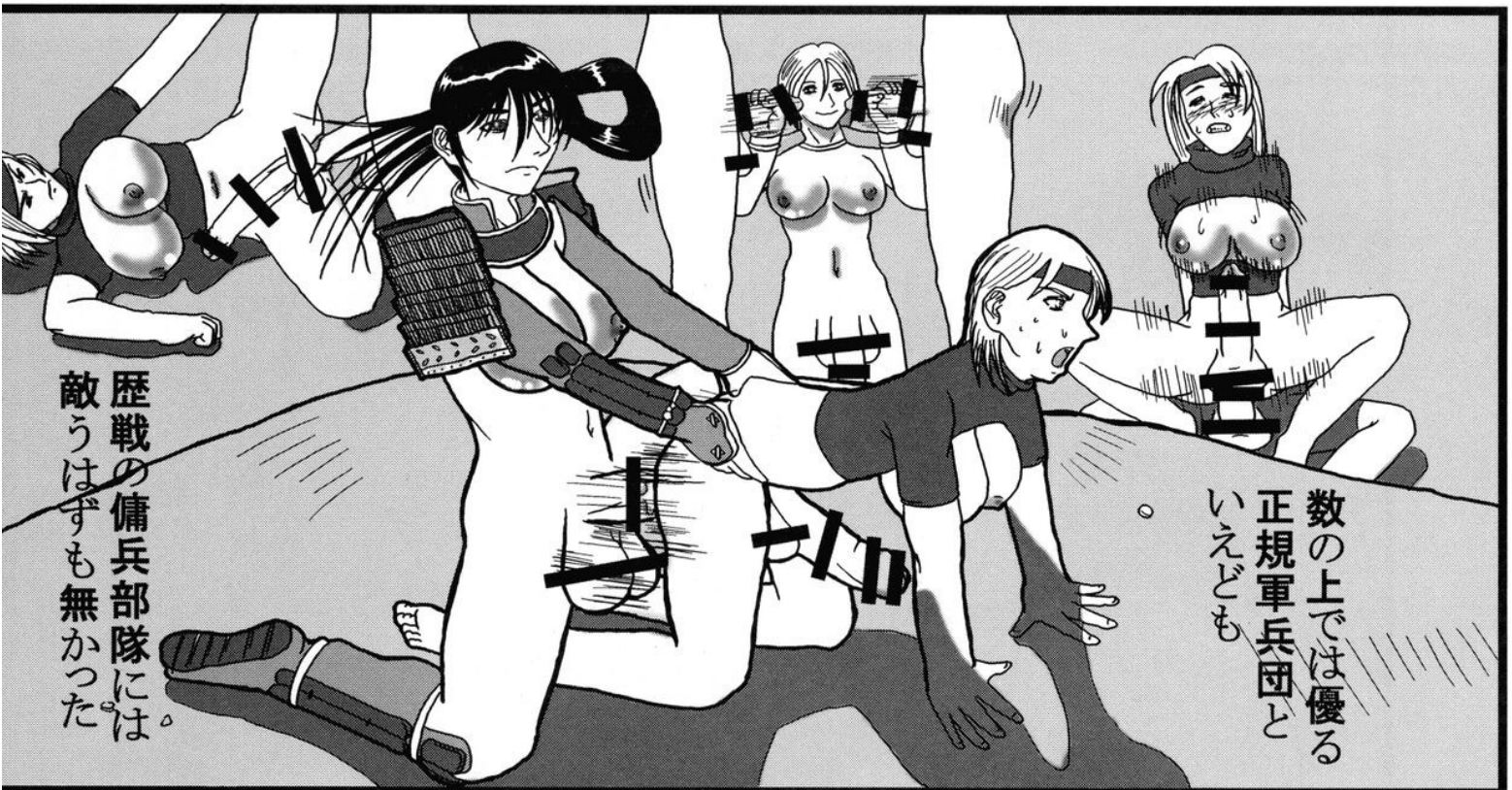
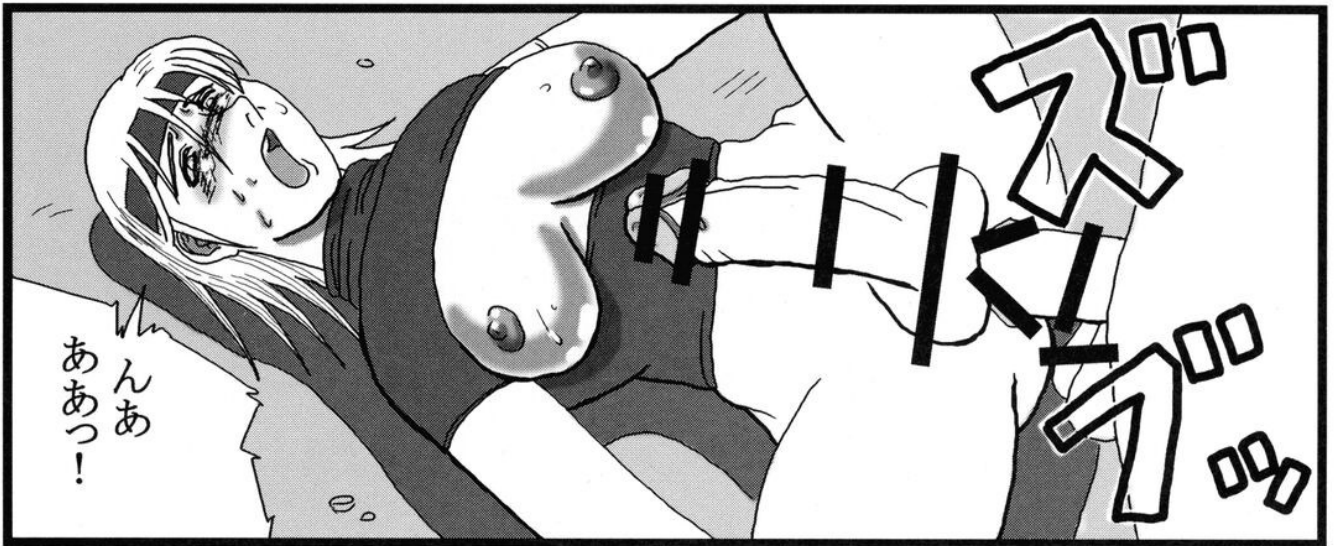
ウルバス共和国
正規軍兵団
総数約三千人

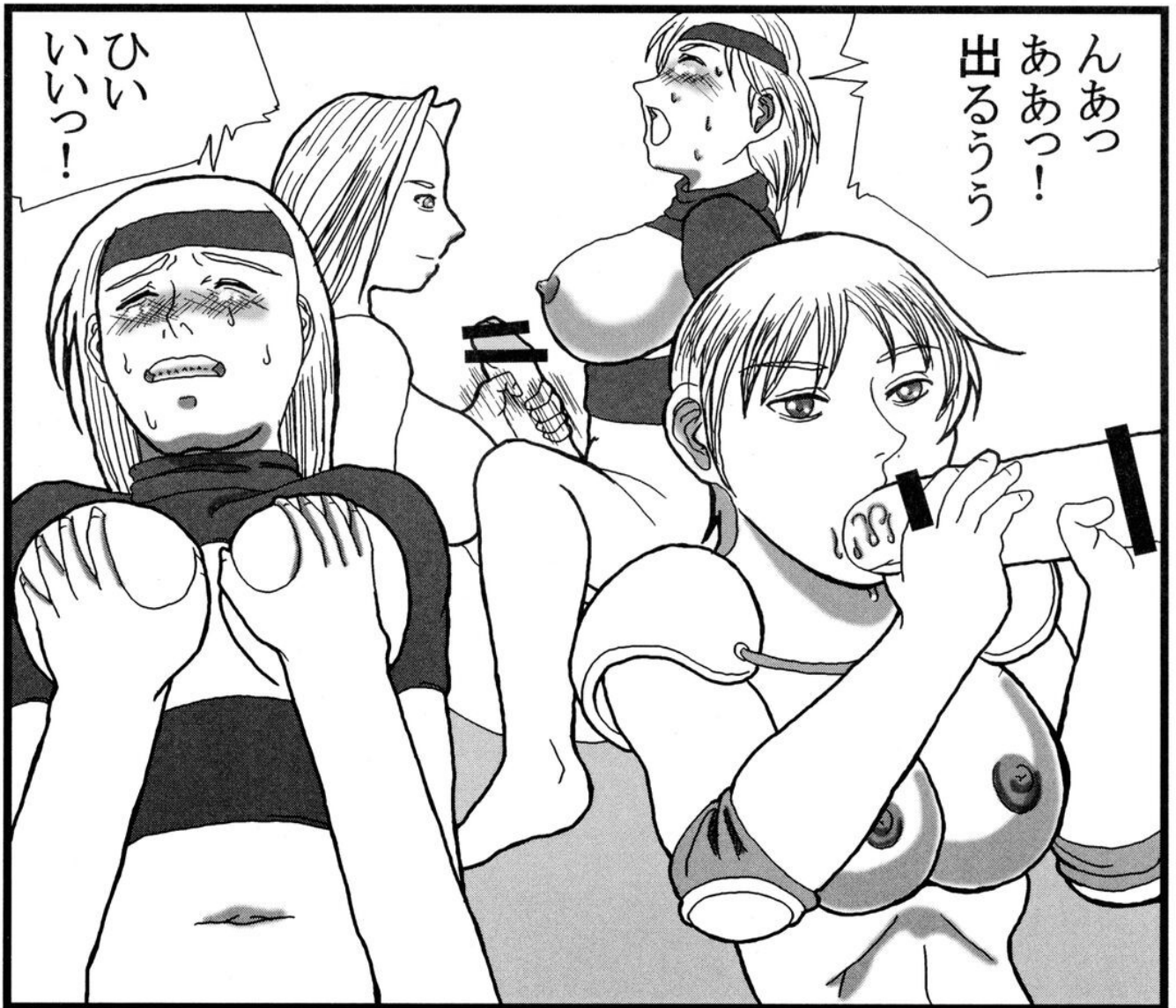
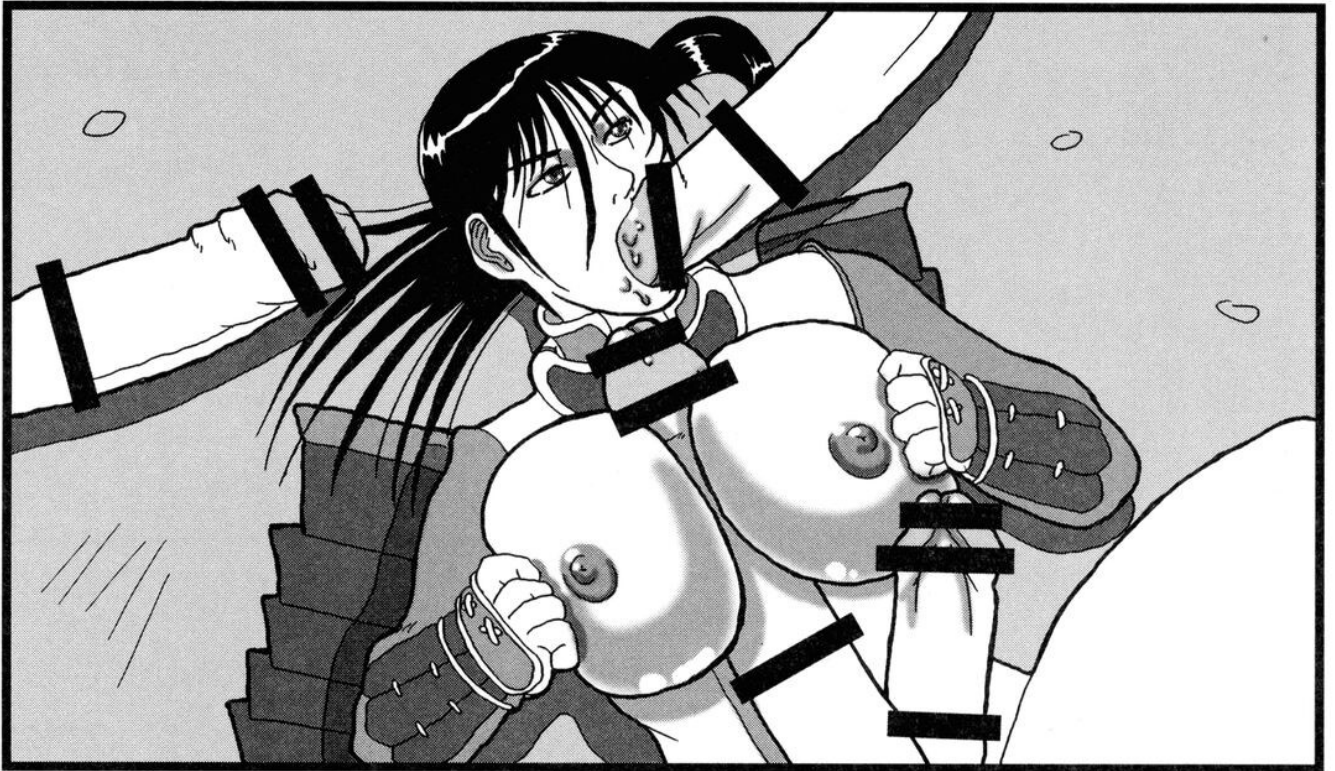


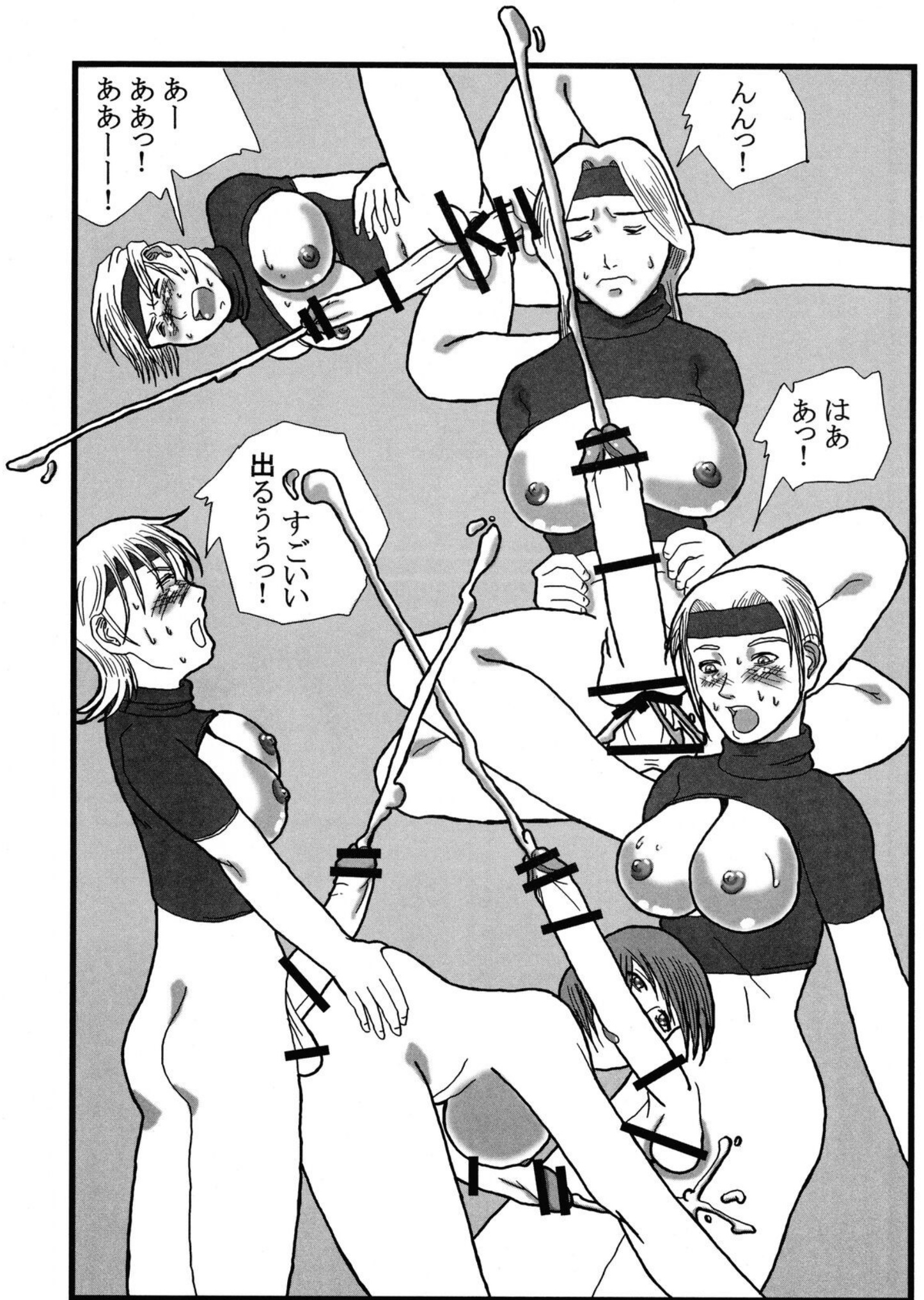
二柱の存在が塵み落とした
子供の子孫たちは



領土をめぐり
不毛な戦いを繰り返していた





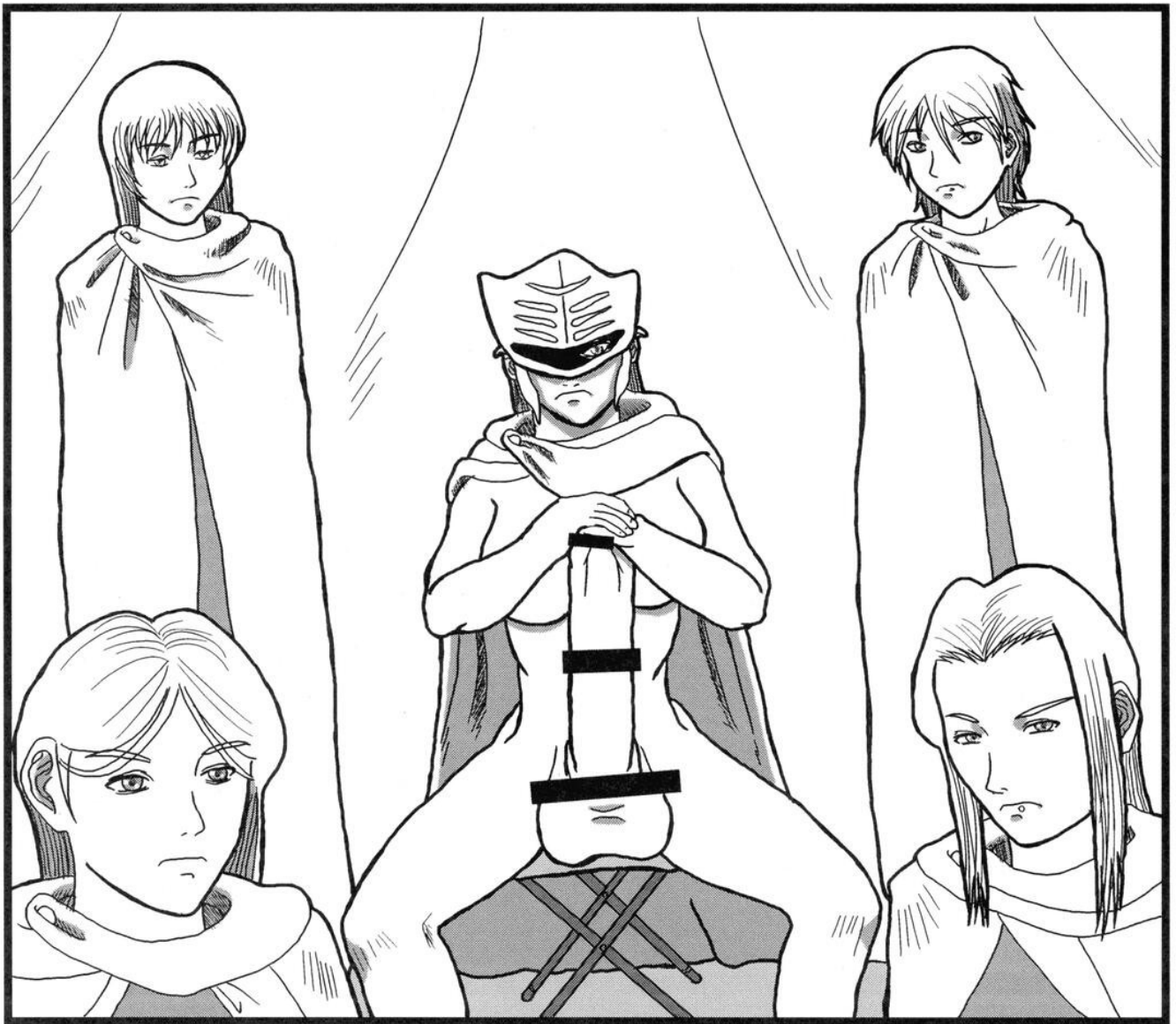


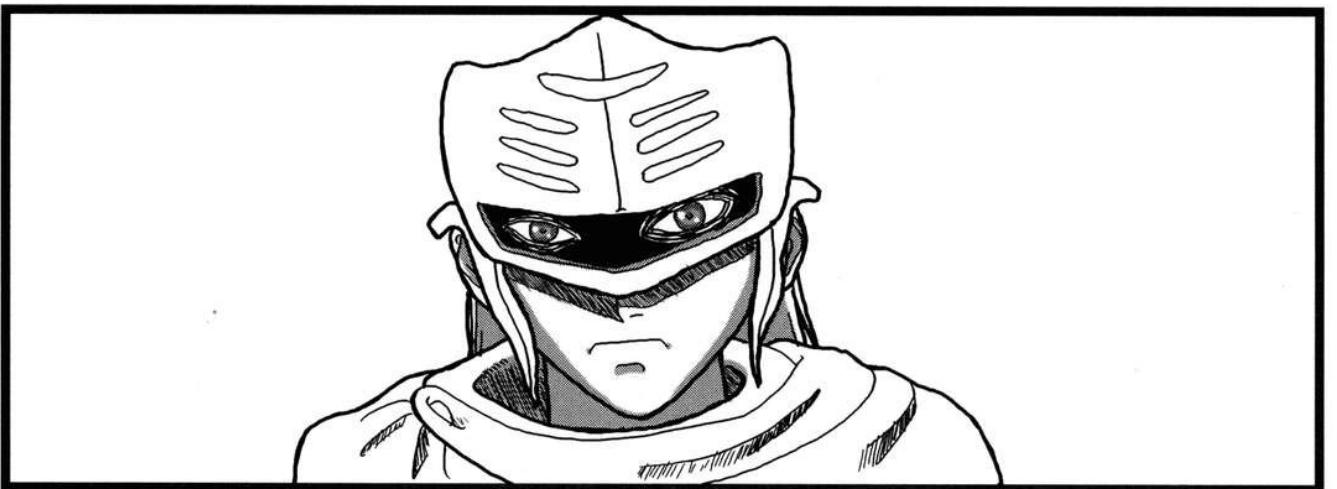
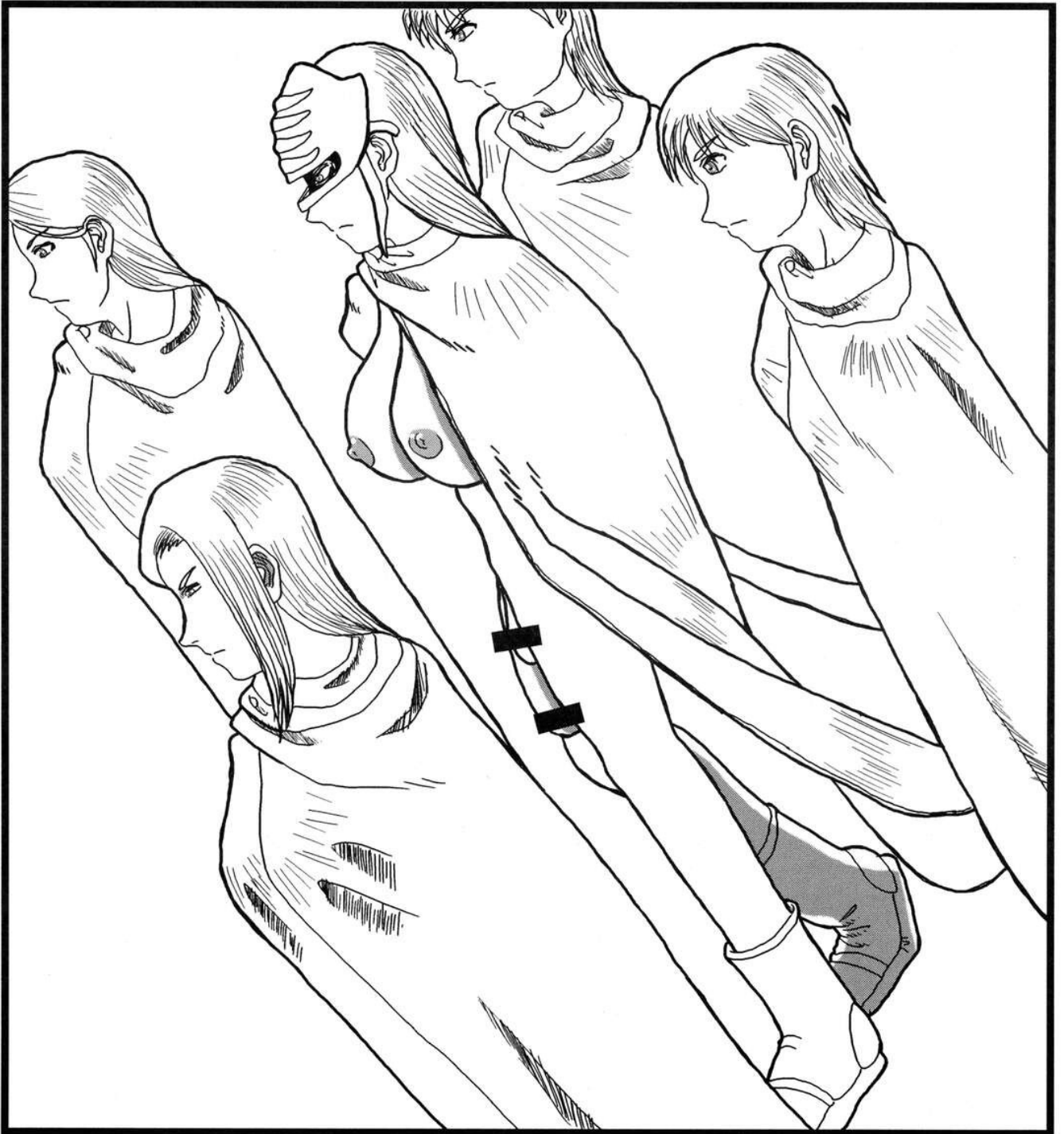
あー
ああつ！
ああー！！

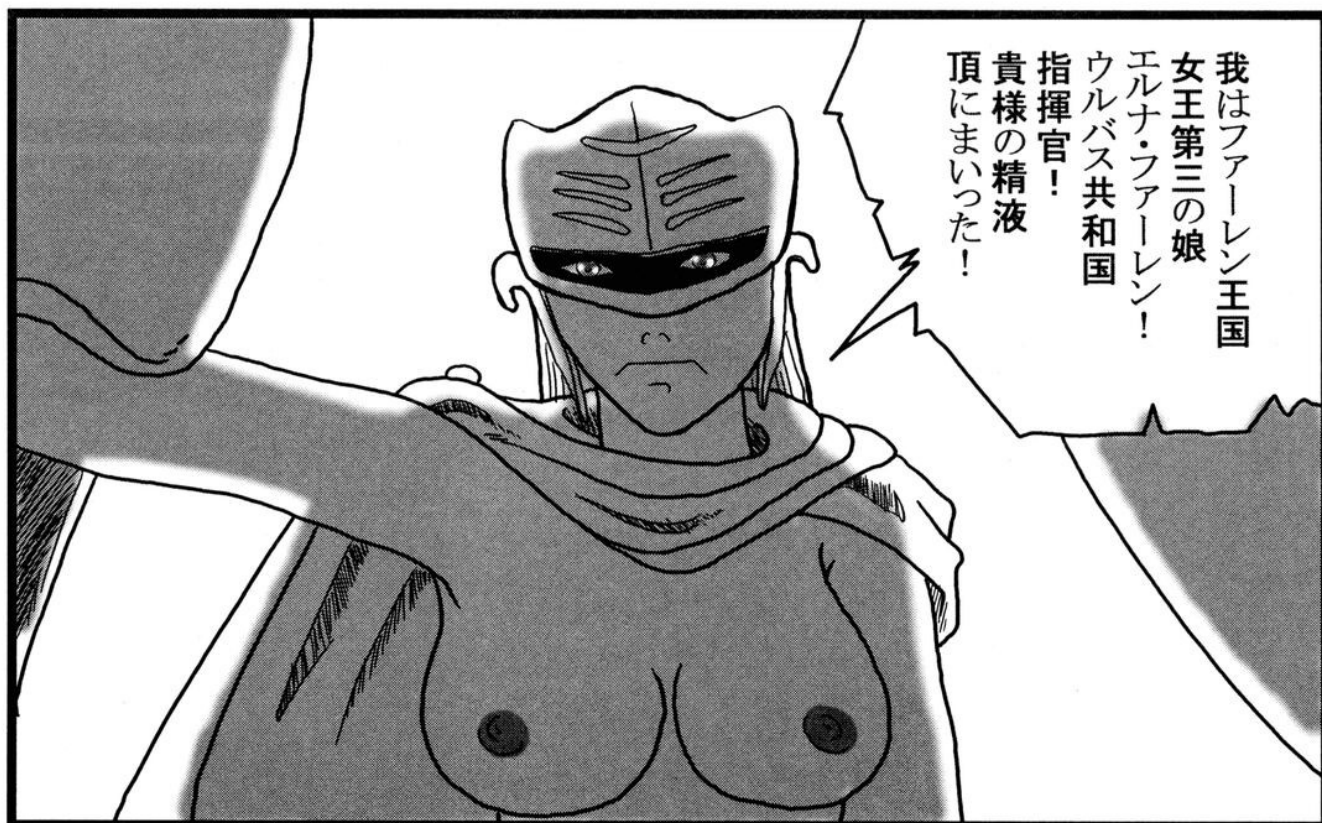
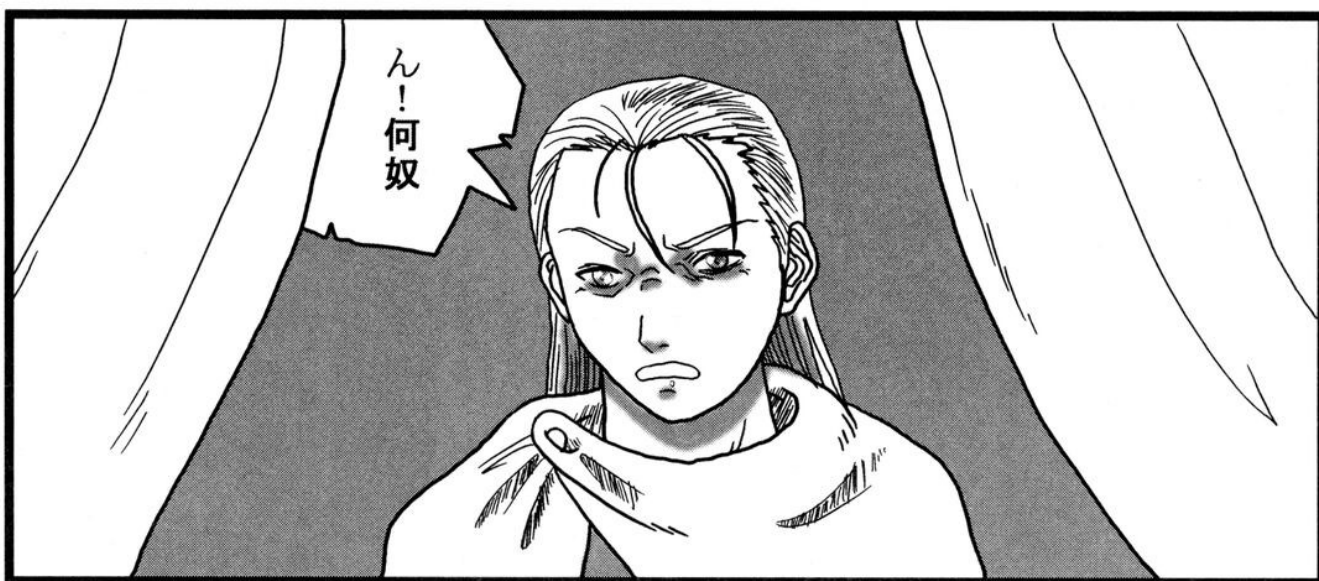
んんっ！

はあ
あつ！

すーい
出るうっ！









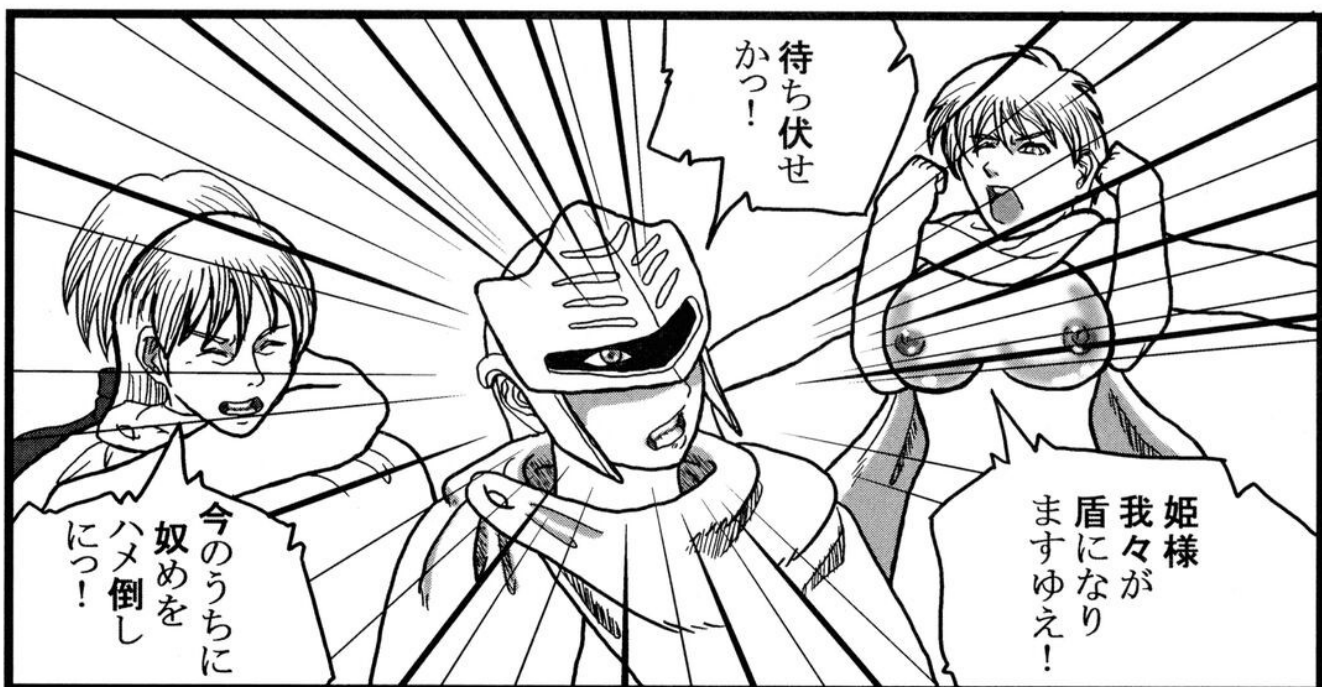
貴様も
ふたなり
ならば
おとなしく
我に犯され
よ！



この愚か者どもに
ウルバスの
意地を
思い知らせて
やれ！



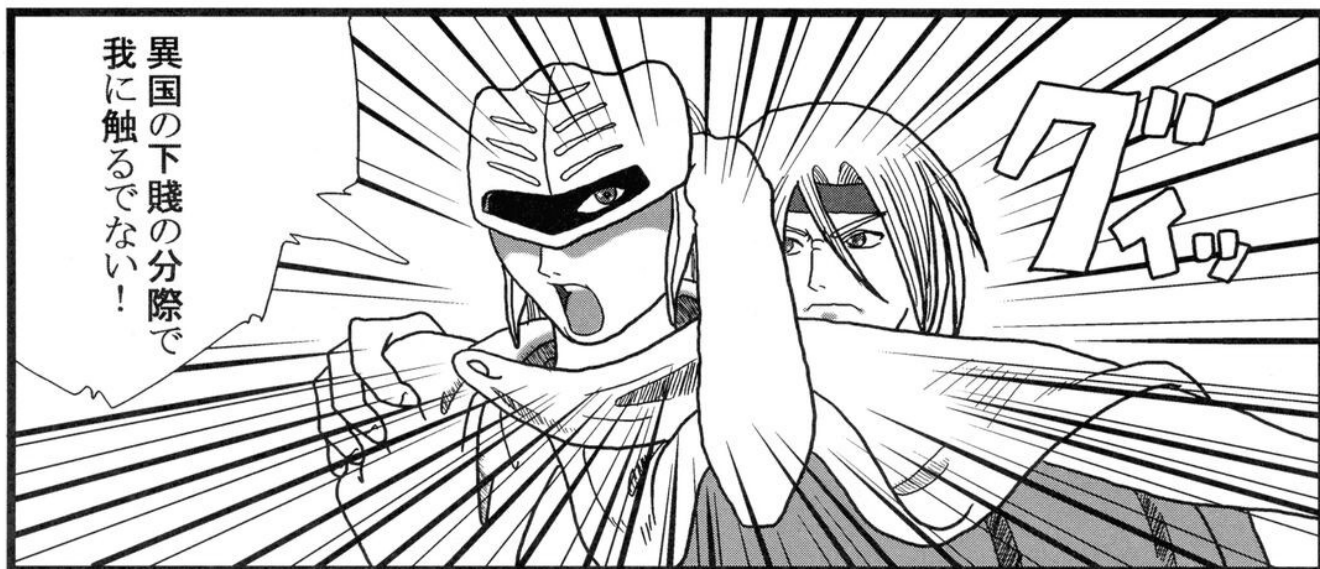
ええいつ！
影の者どもよ
であえ
であえ
であえ！

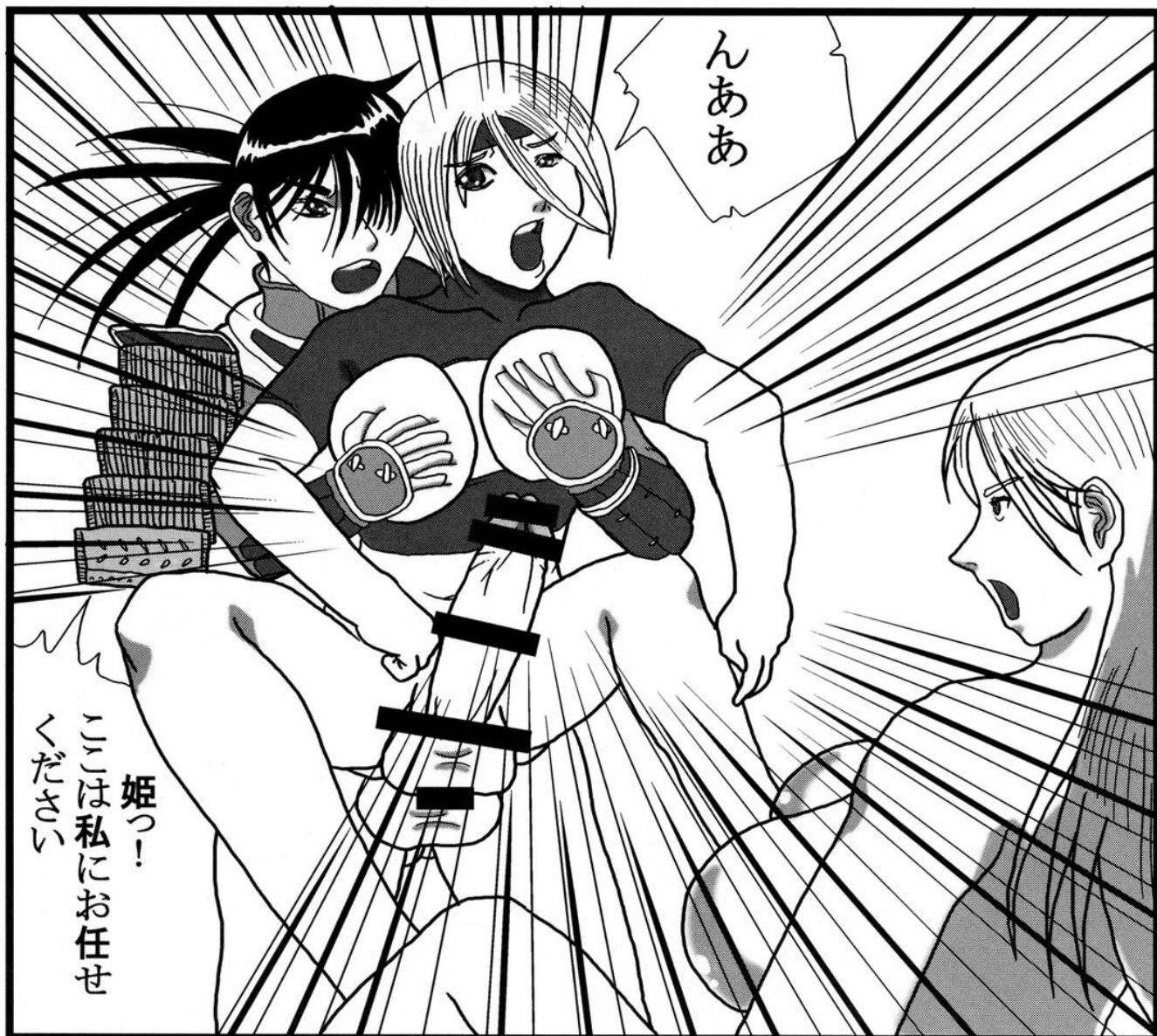
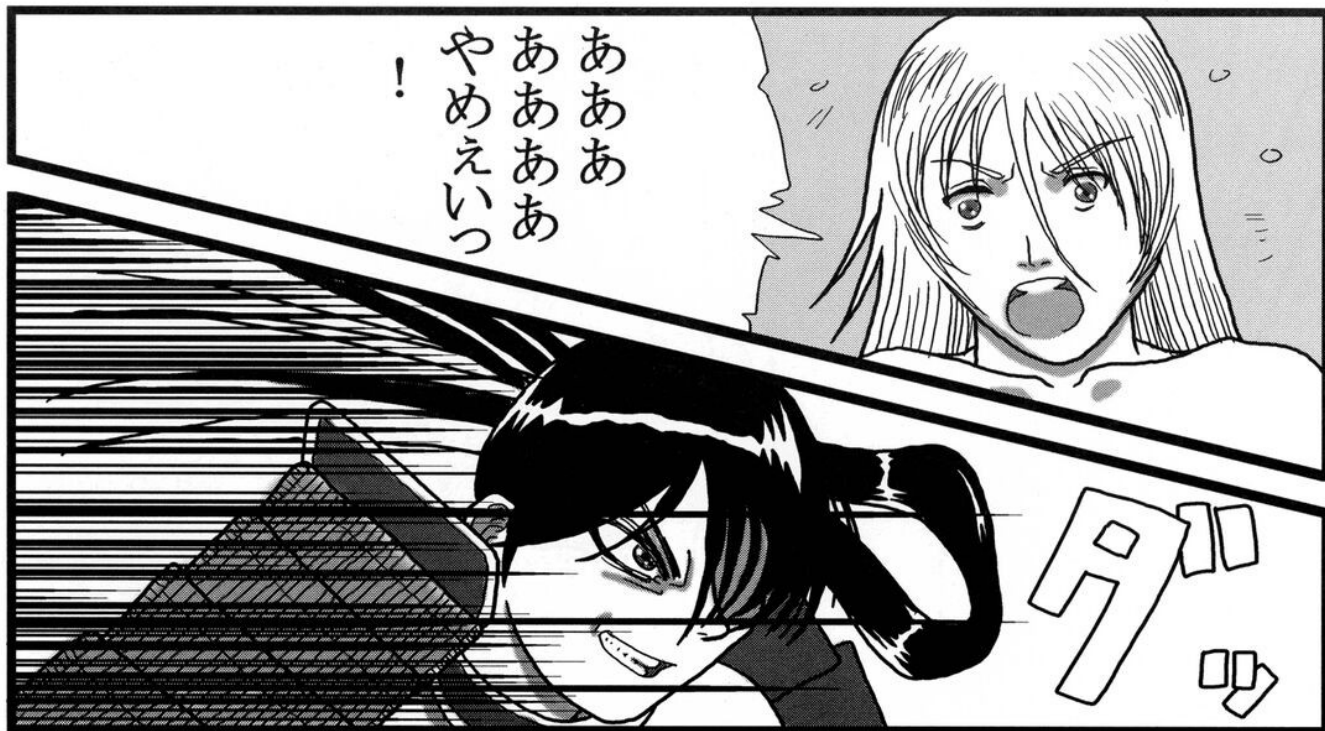


待ち伏せ
かつ！

姫様
我々が
盾になり
ますゆえ！

今のうちに
奴めを
ハメ倒し
につ！





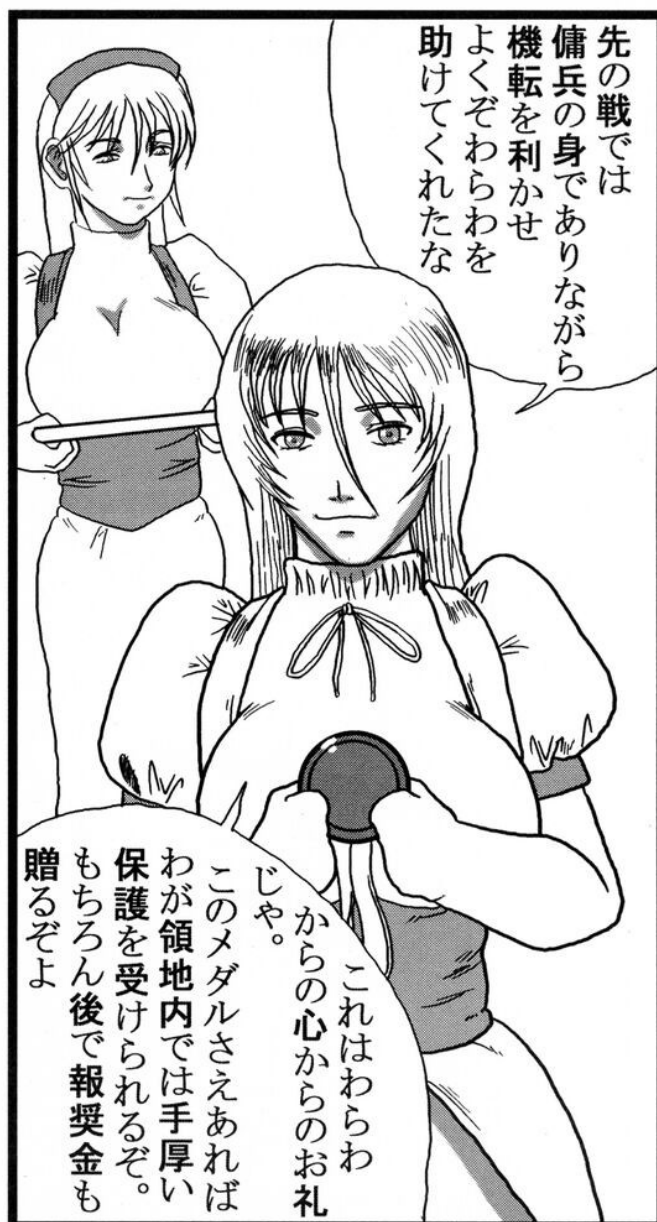
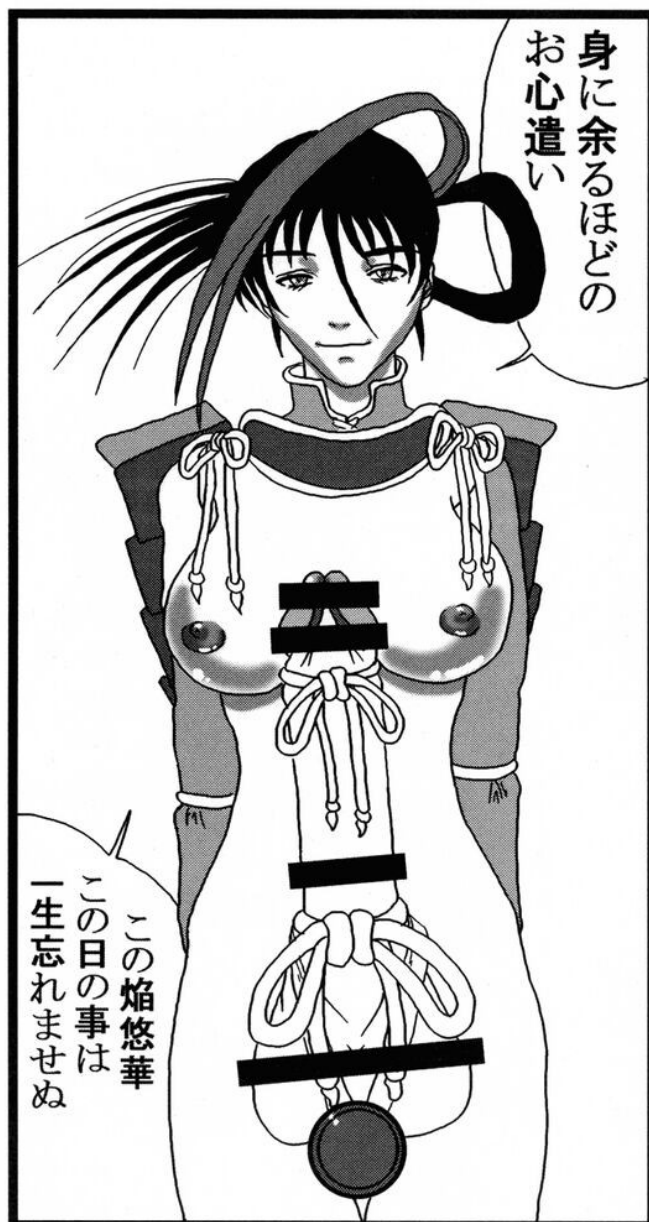
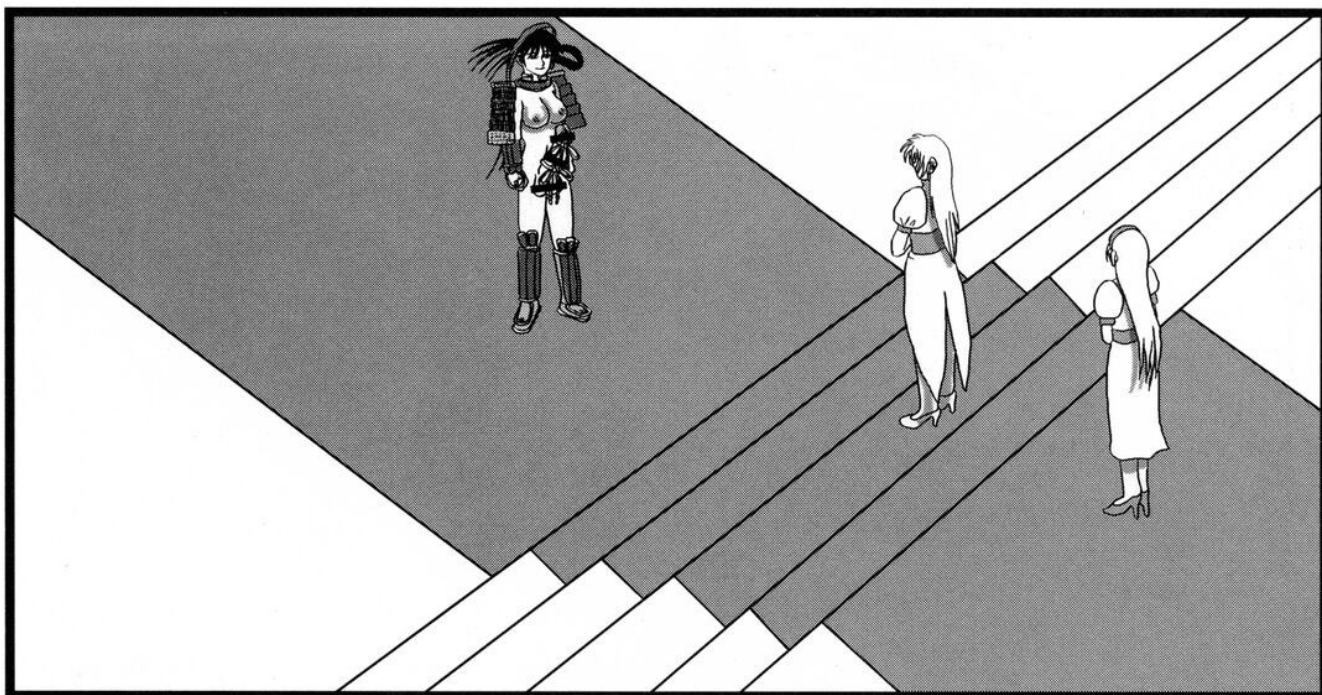
かたじけない！
では
参るぞ！

ウルバスの大將！
ハメ倒したりー！

はあああつ
おのれー！

ファーレン王国大性城





ホムラユウカ...

その美しい黒髪と
正装の鎧
東方の出身か
国はどこじゃ？

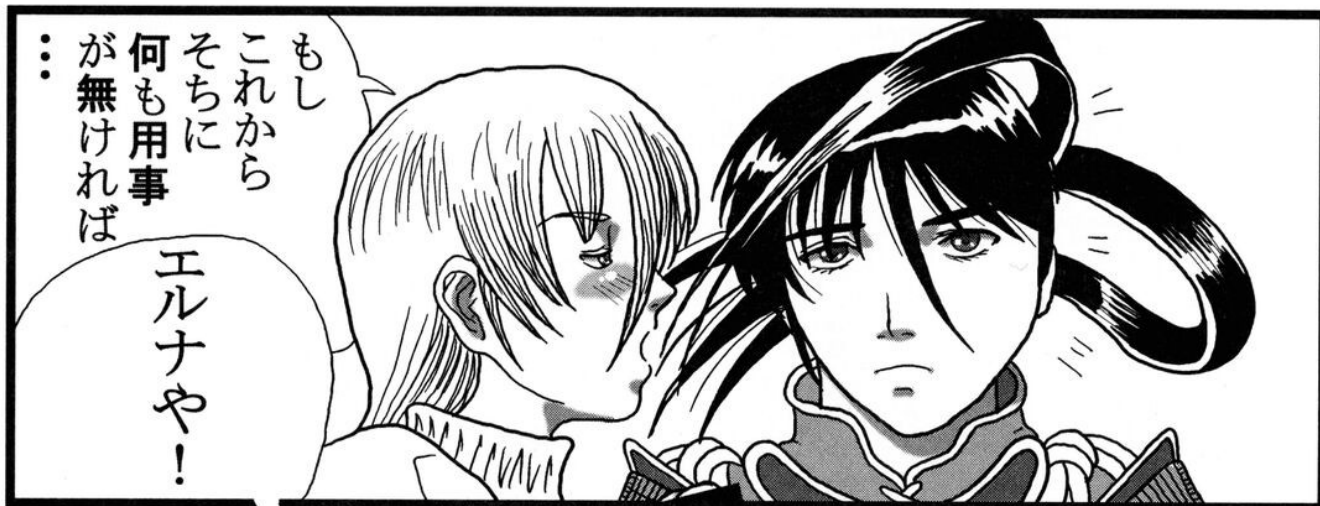
なかなか良いモノを
持っているな
さぞ華々しい戦果を
挙げてきている
のでは？

はっ！

ジャポンの
東北、ミヤギナ
でございます

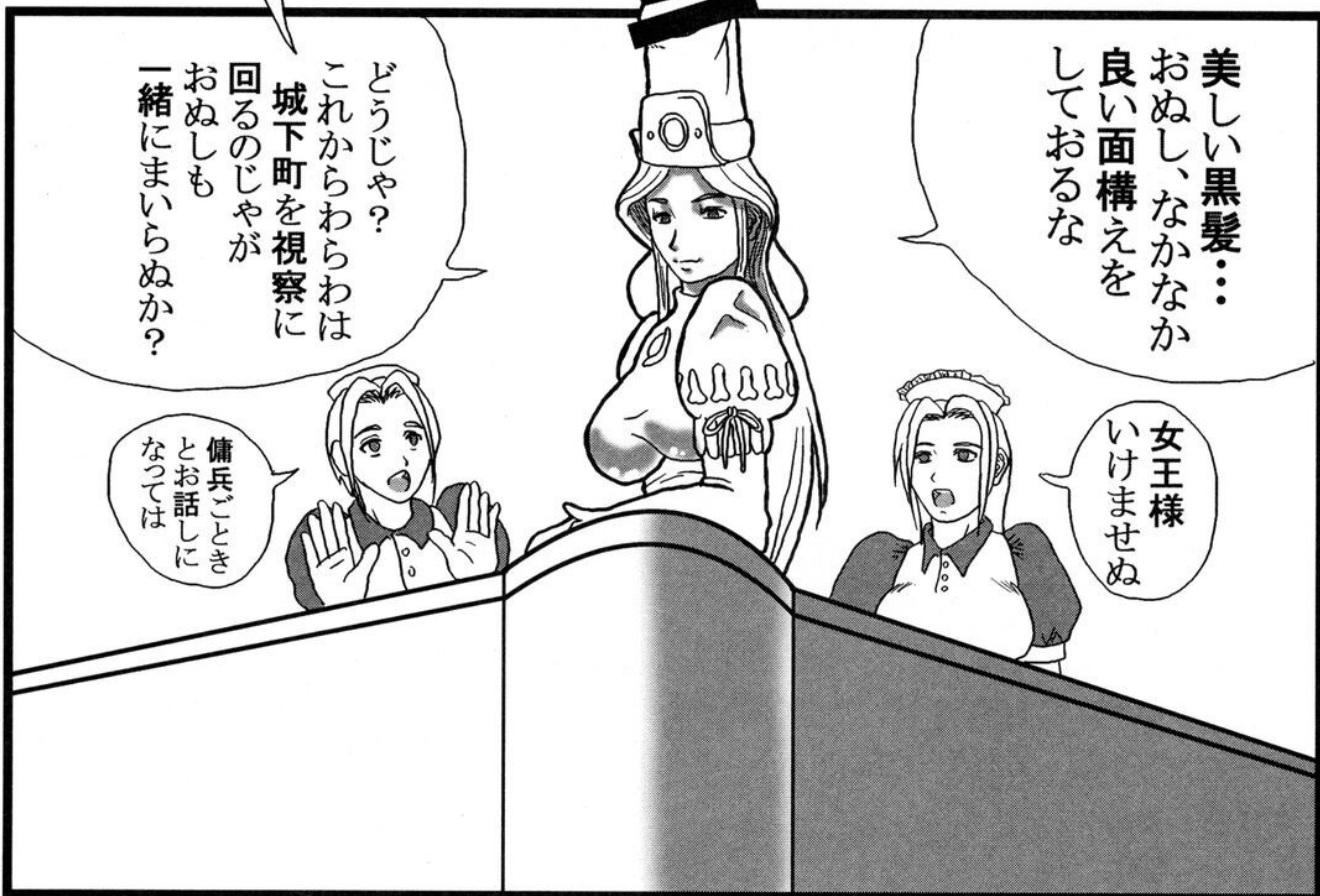
はっ！

しかしながら食べるに
困らぬ程度のモノです



もし
これから
そちに
何も用事
が無ければ
...

エルナや！

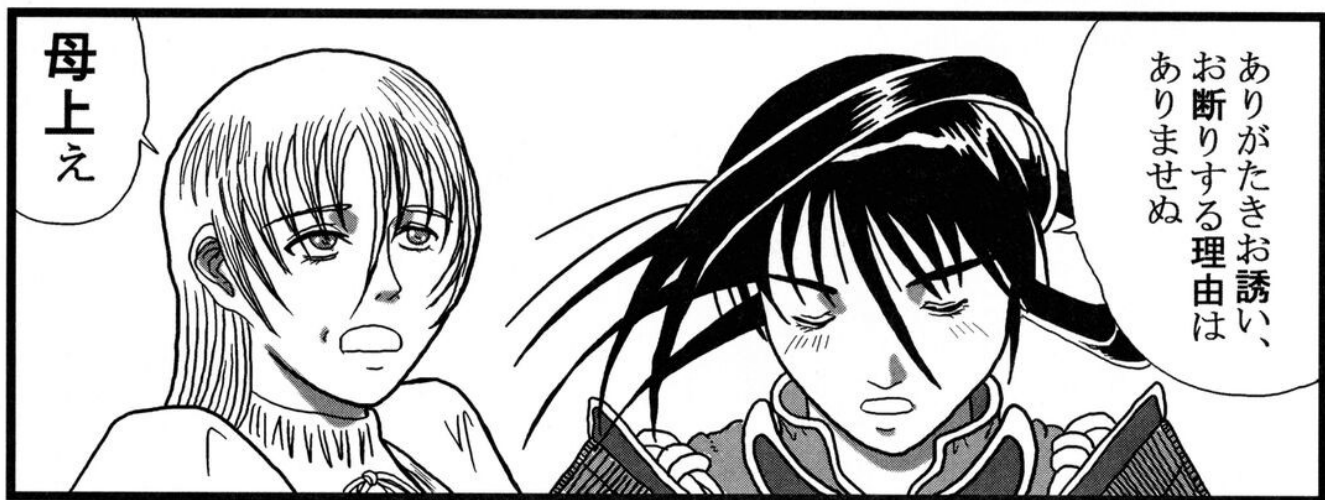


美しい黒髪...
おぬし、なかなか
良い面構えを
しておるな

女王様
いけませぬ

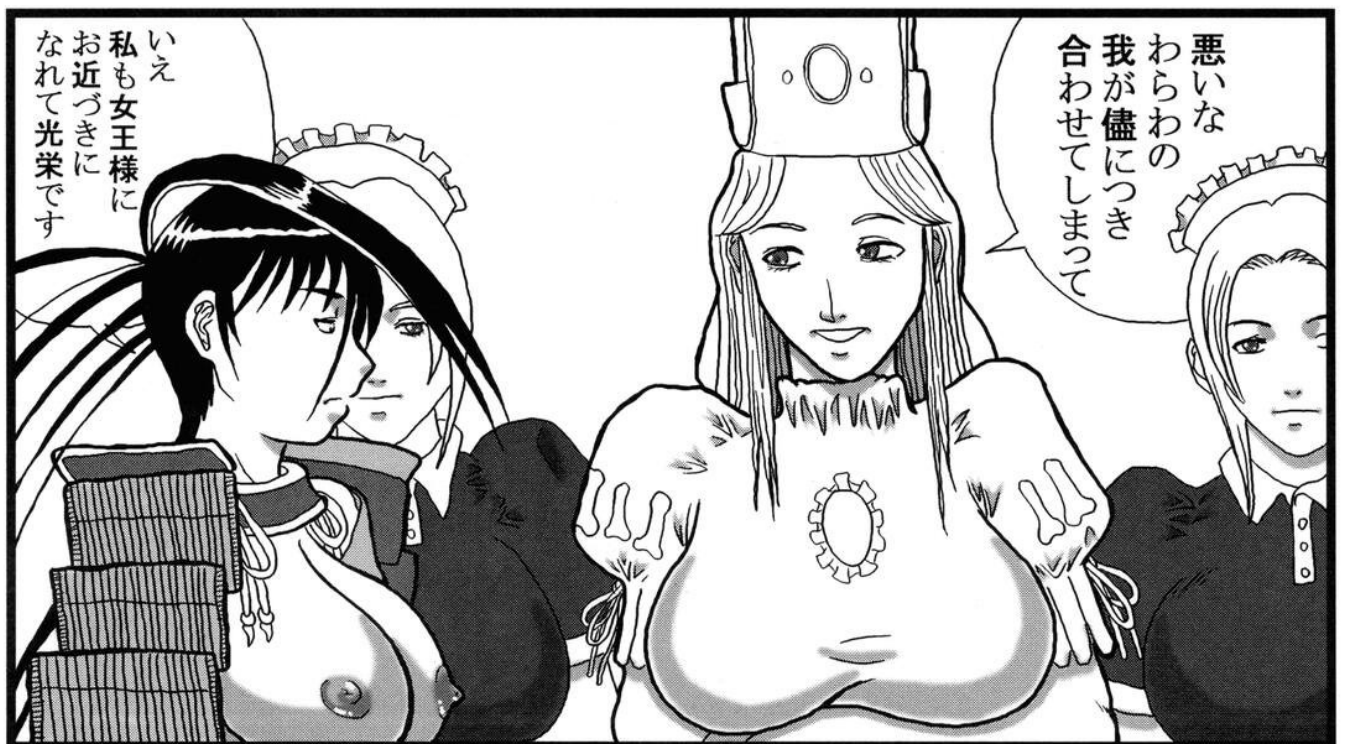
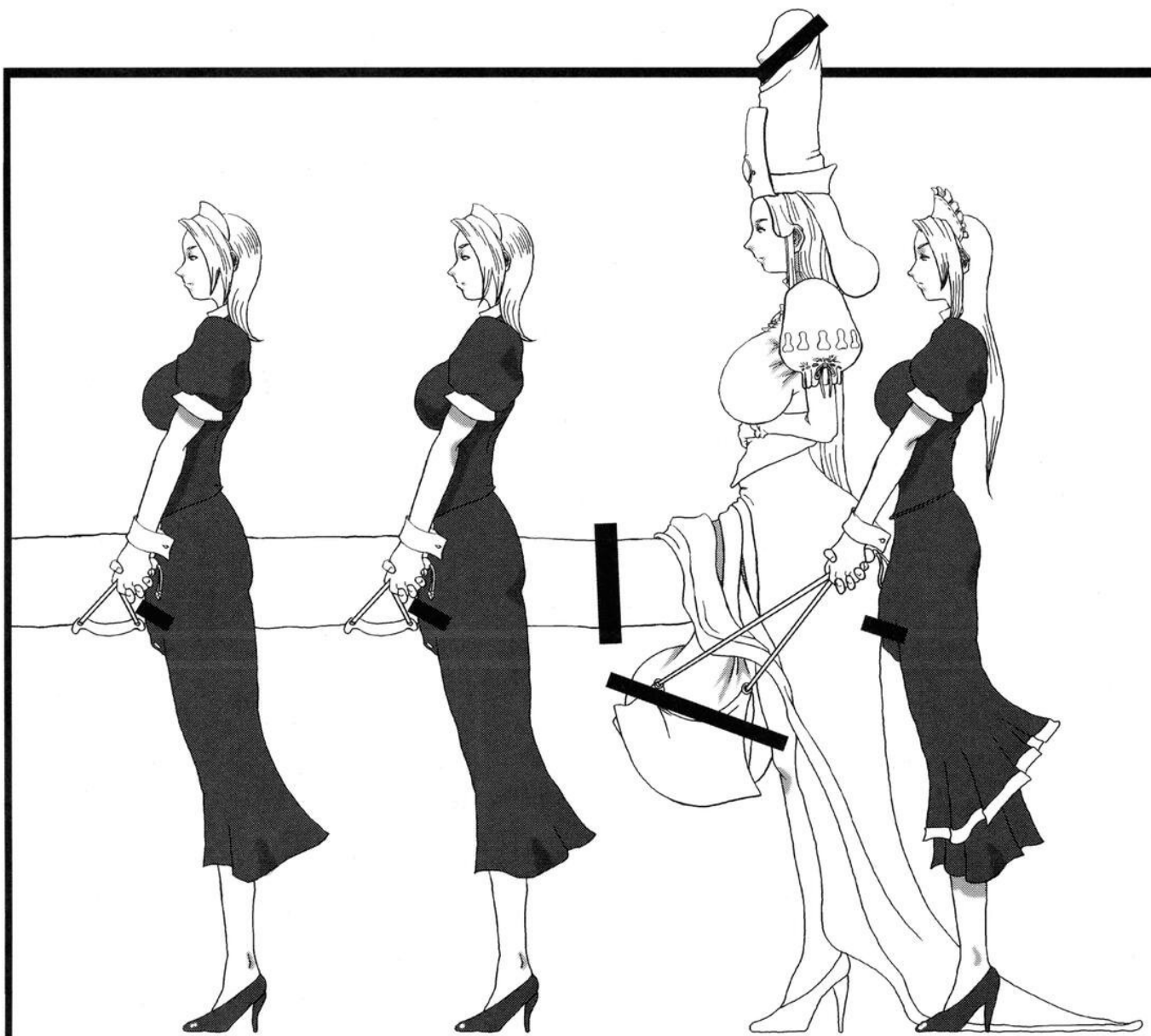
どうじゃ？
これからわらは
城下町を視察に
回るのじゃが
おぬしも
一緒にまいらぬか？

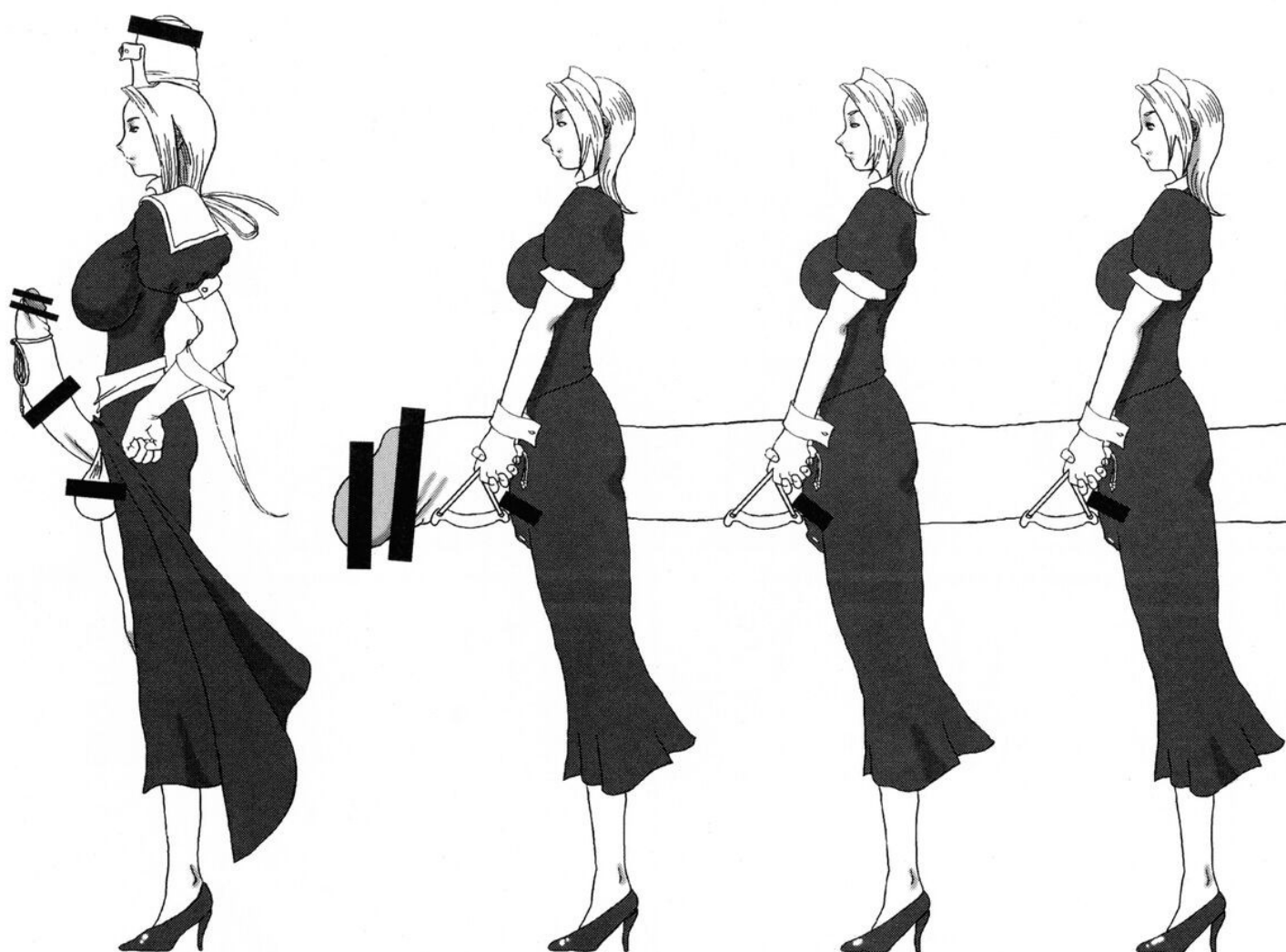
傭兵ごとき
とお話しに
なつては



ありがたきお誘い、
お断りする理由は
ありませぬ

母上え





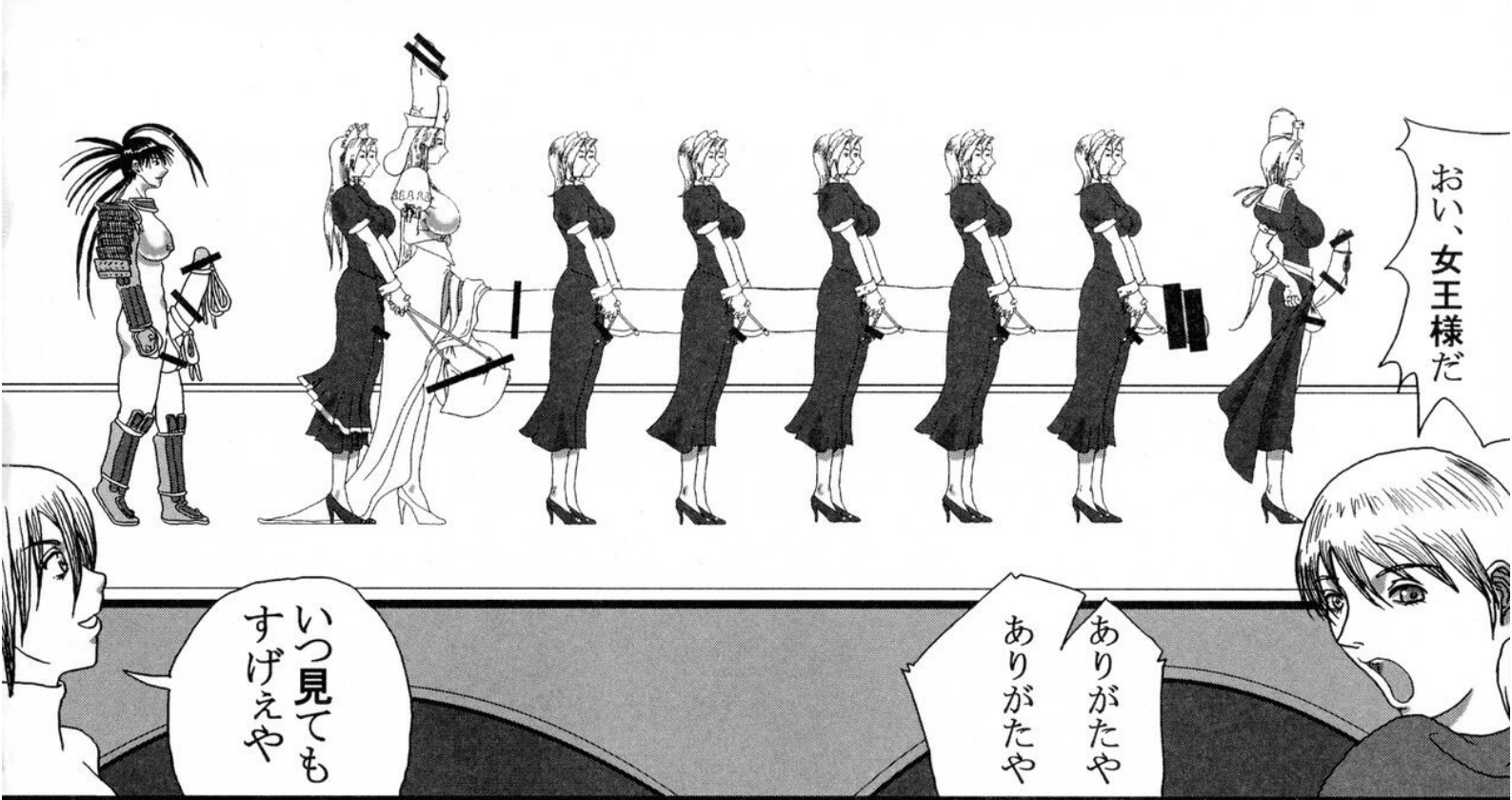
しかし、流石は一国を預かる御方
お持ちになつてゐるモノが
違いますな

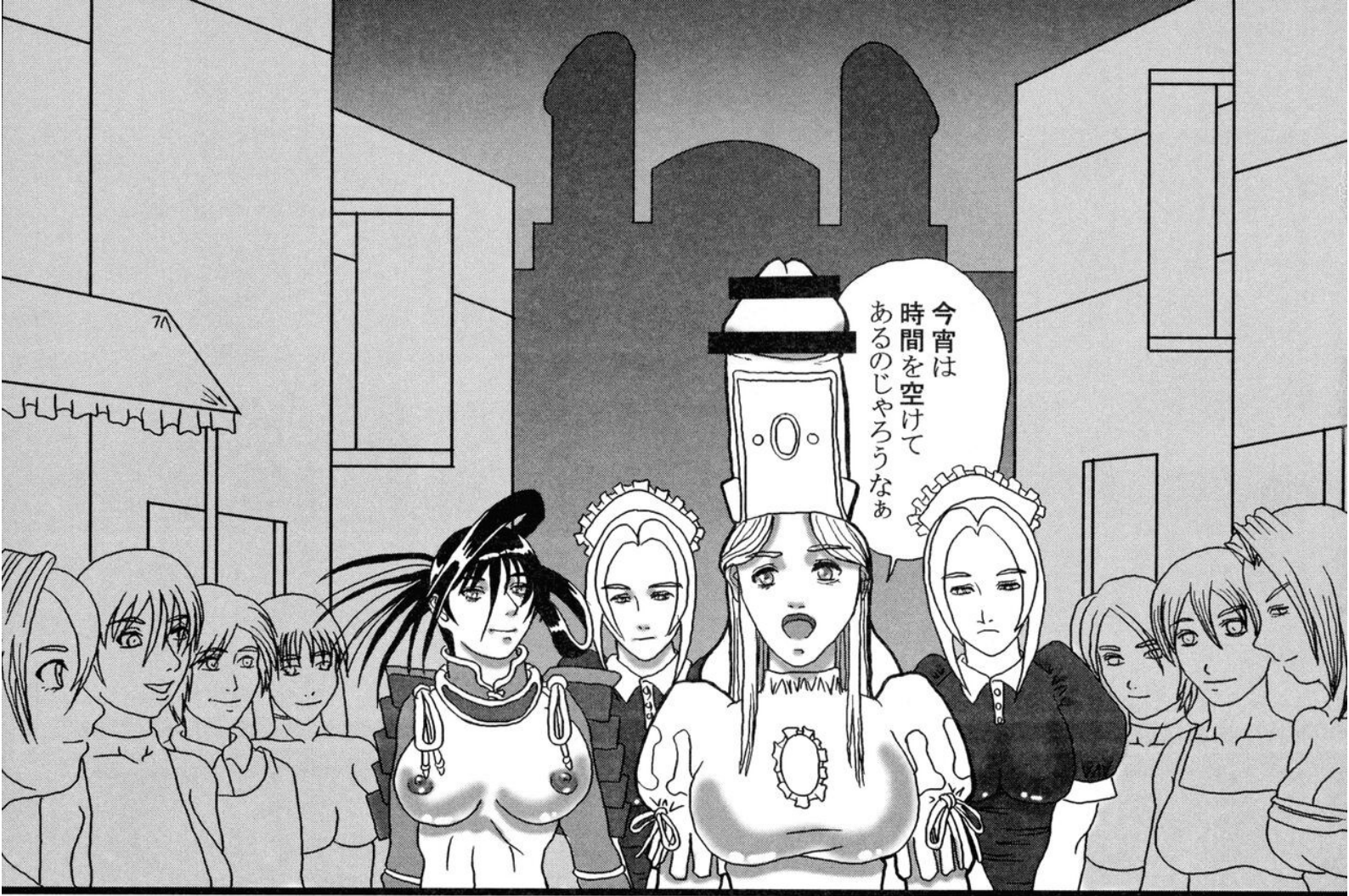
でかすぎ
だろ
おいっ

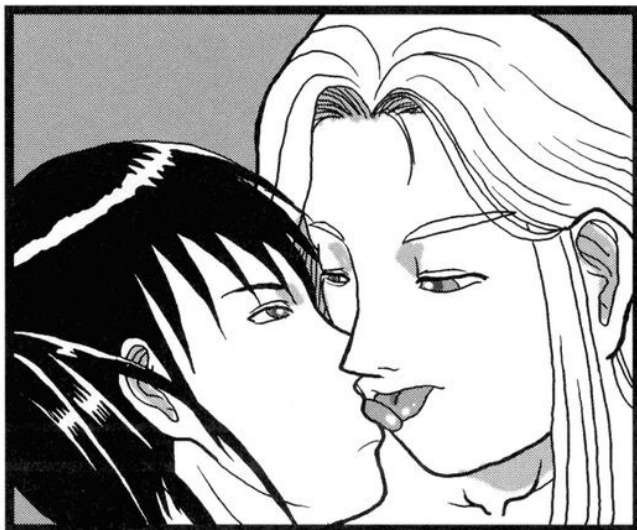
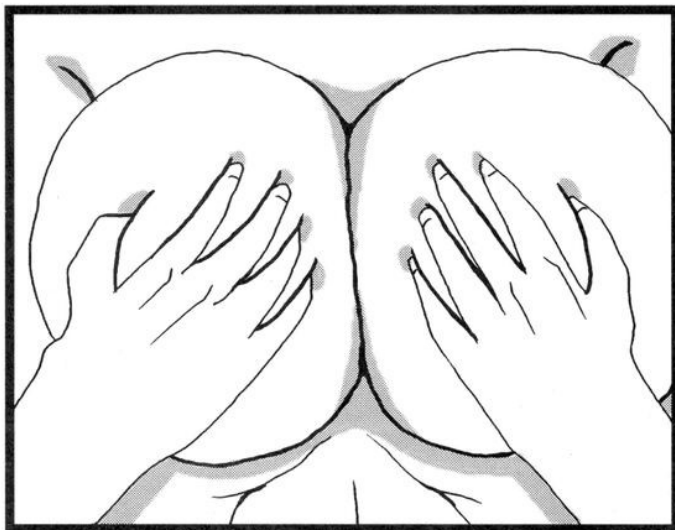
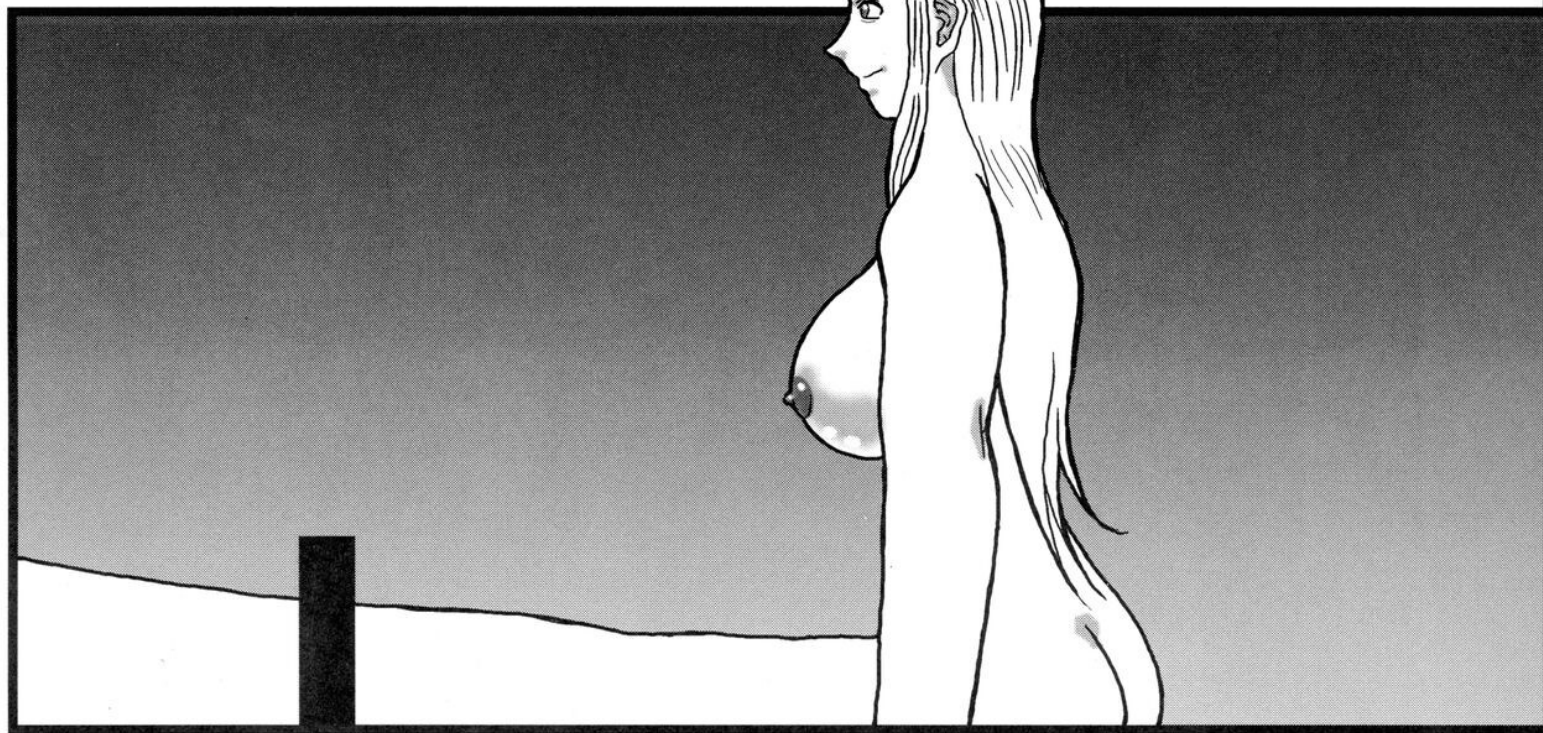
これ程の
モノを見たのは
生まれて初めてです

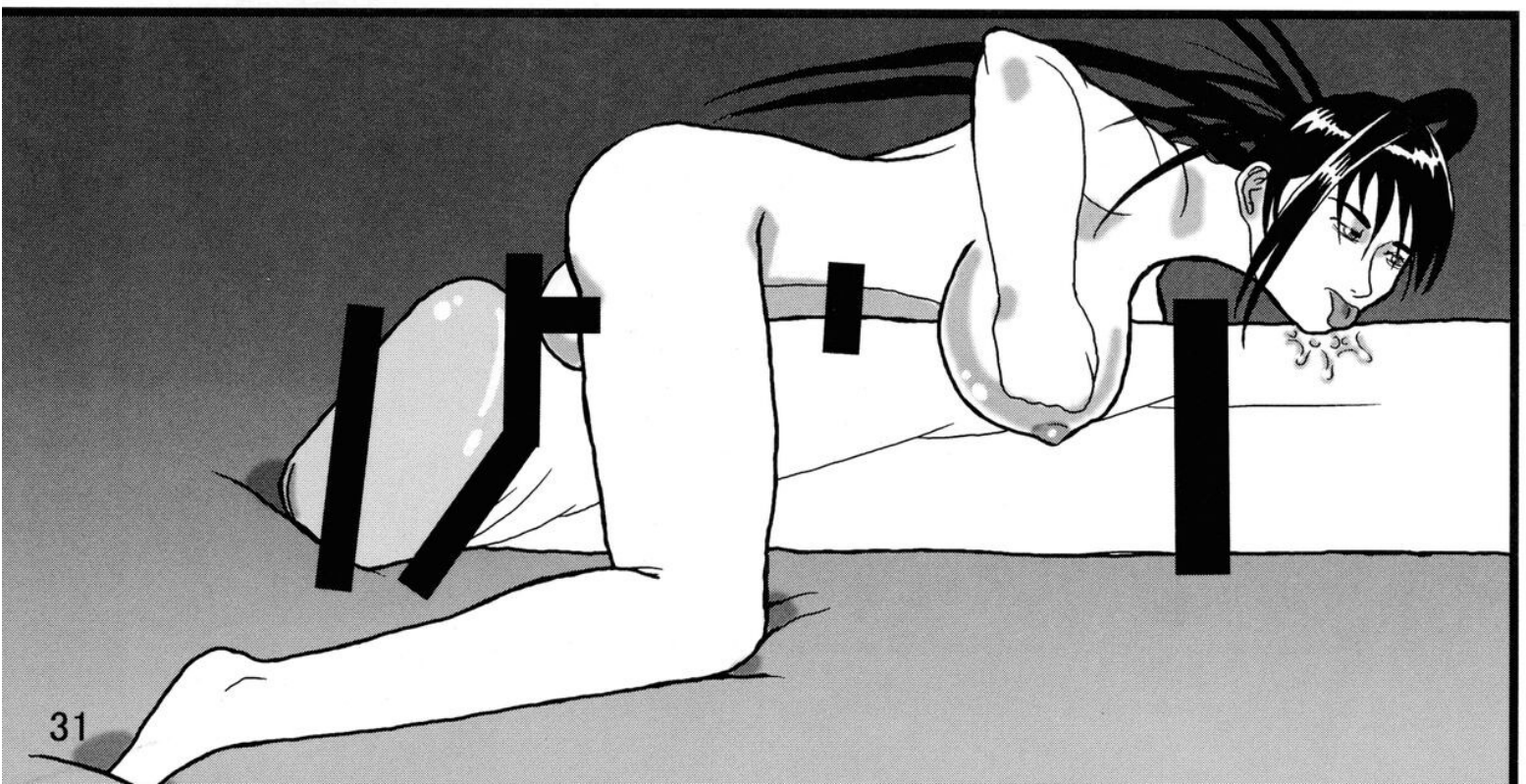
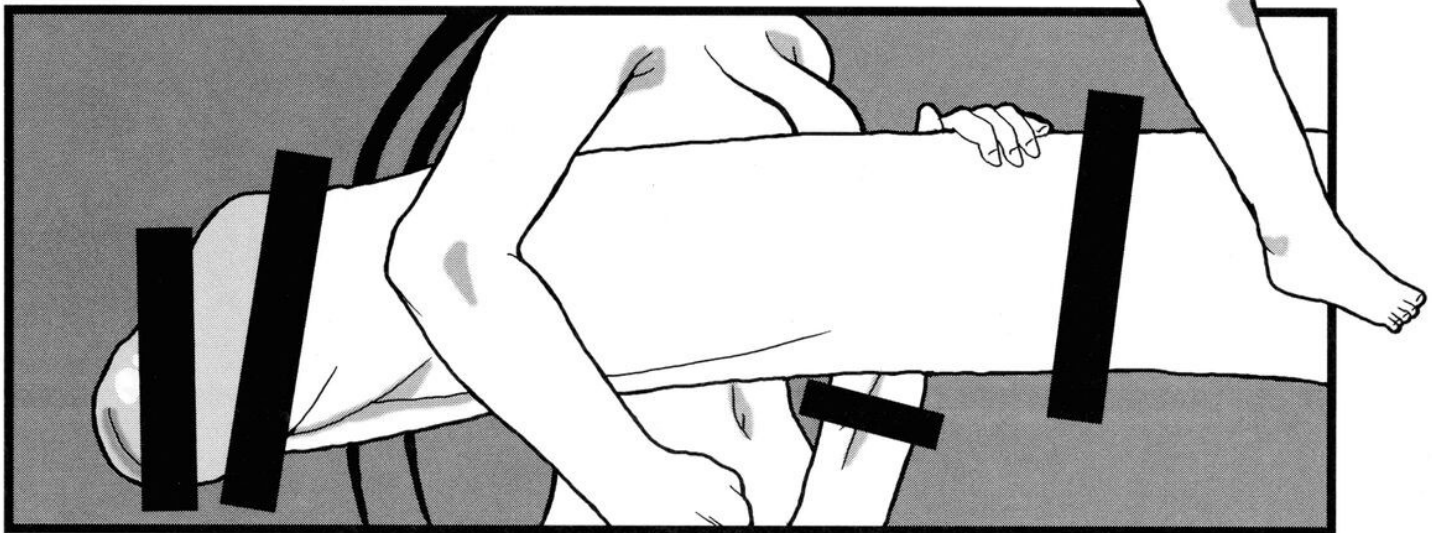
これでも王族に生まれた身
不便を感じたことも多々あるが
誇りを失つた日は一度もありは
せぬ

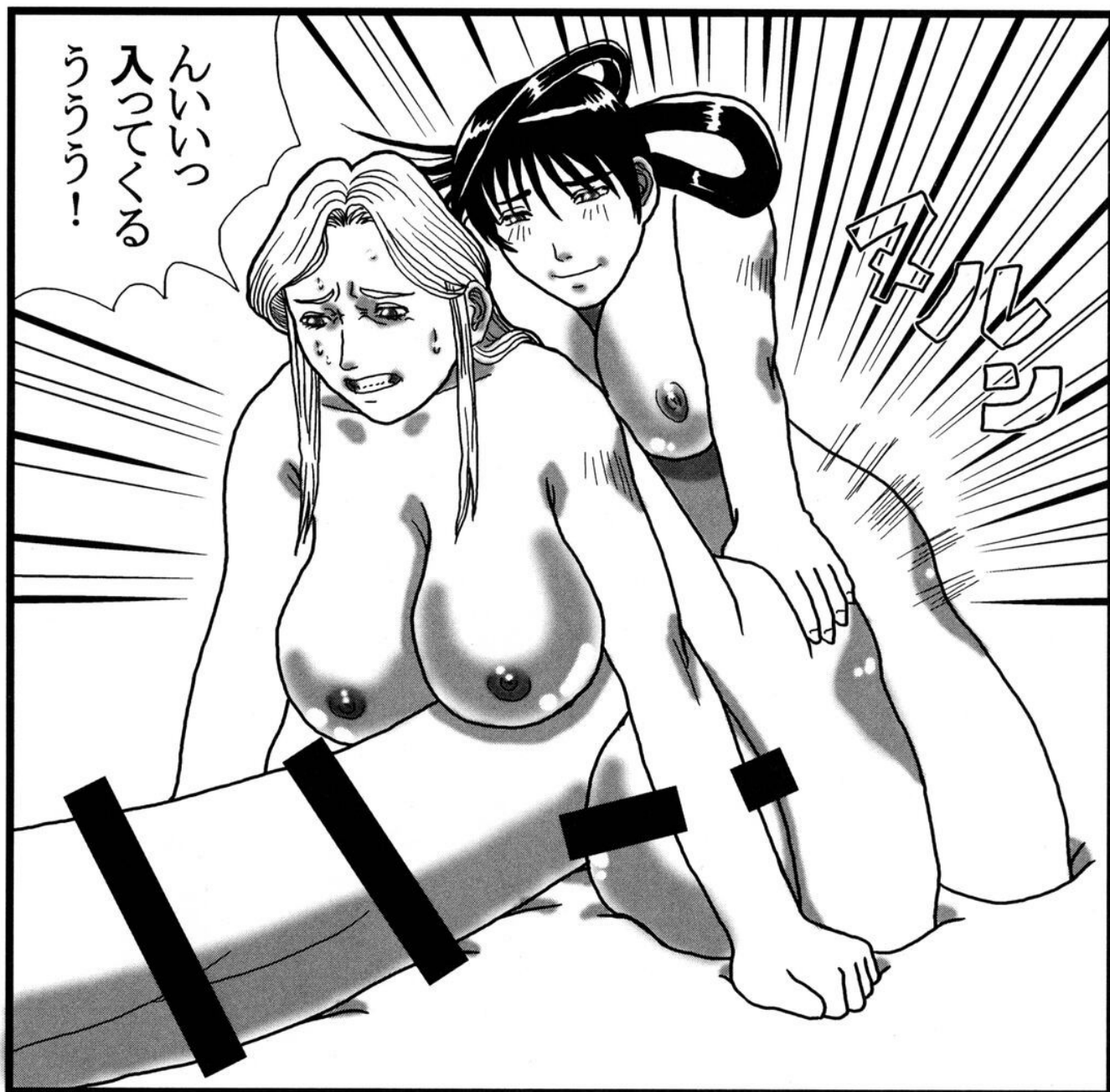
なかなか無い
機会じゃぞ
よくその両の眼に
焼き付けておくの
じゃぞ

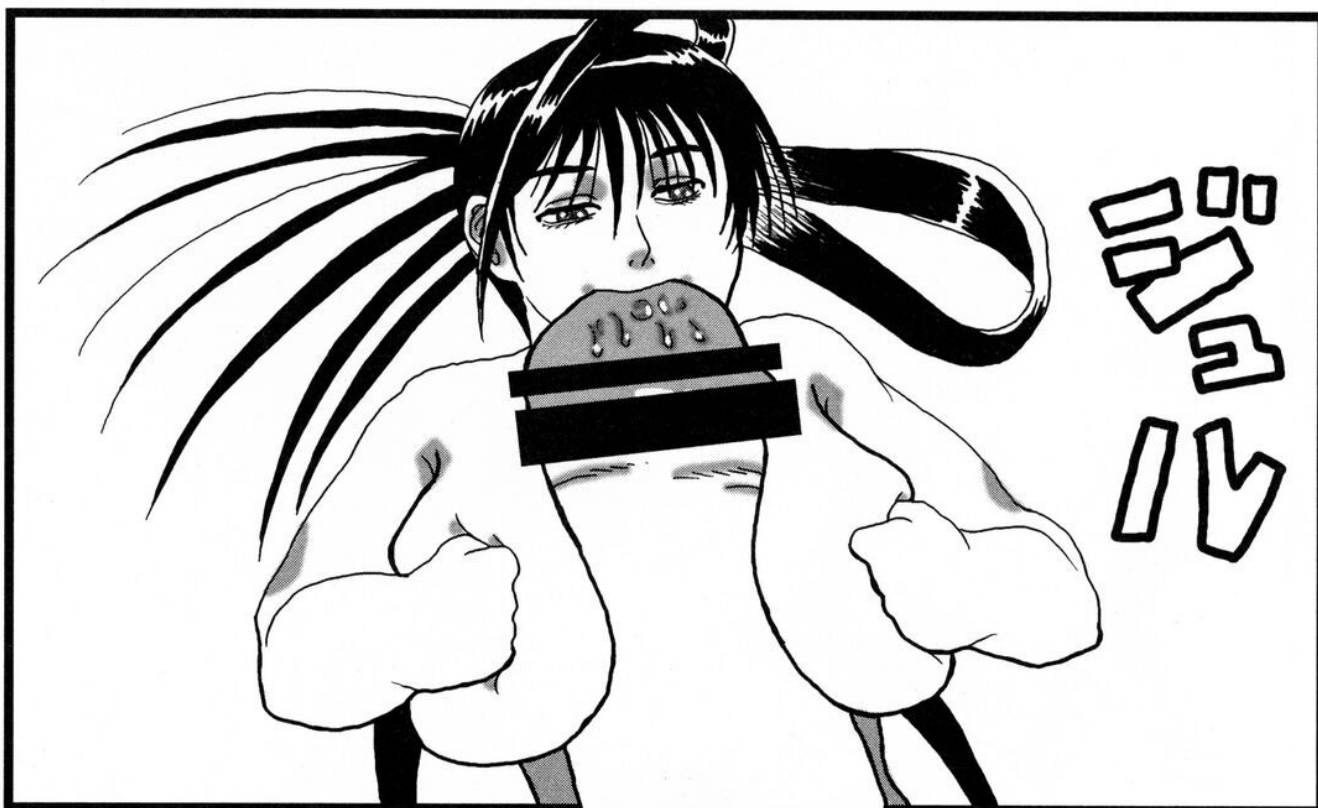
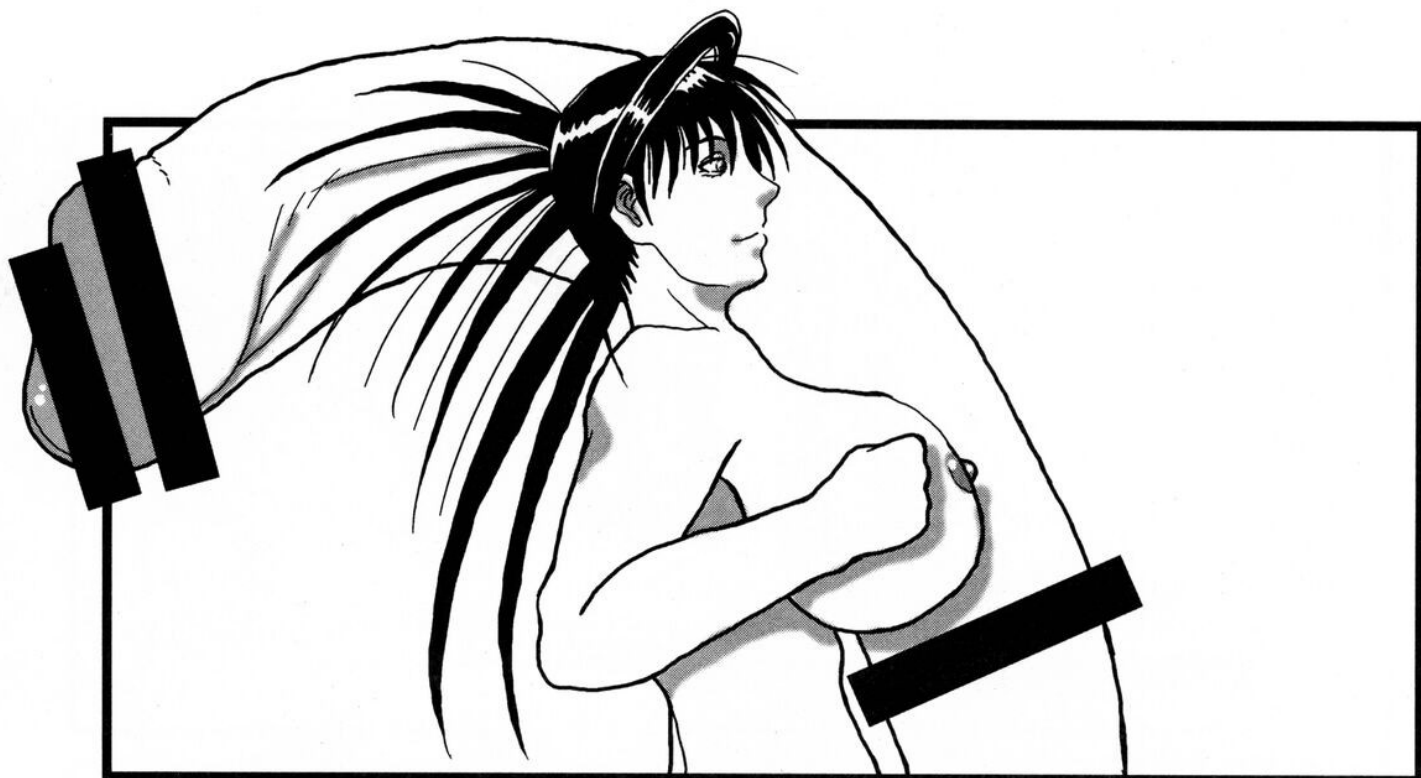


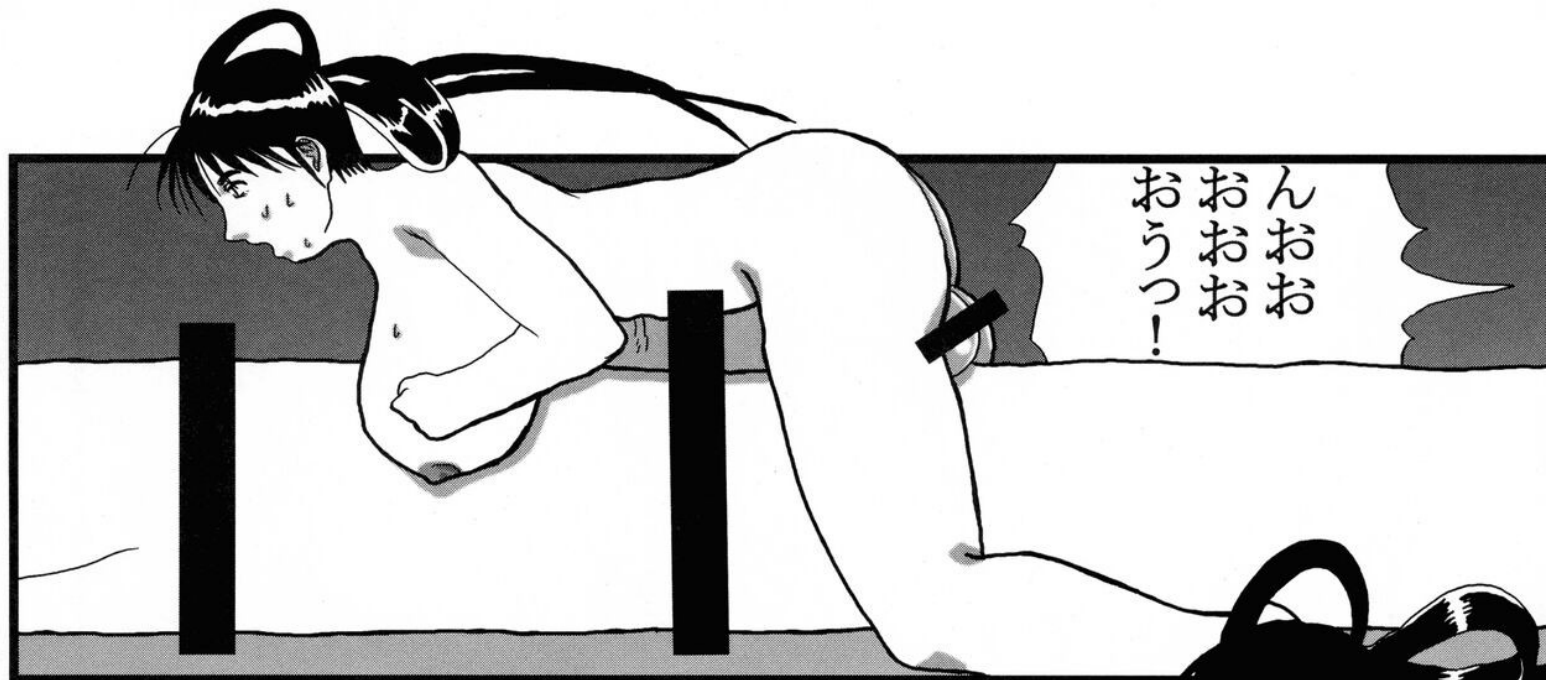












んおお
おおお
おうつ!

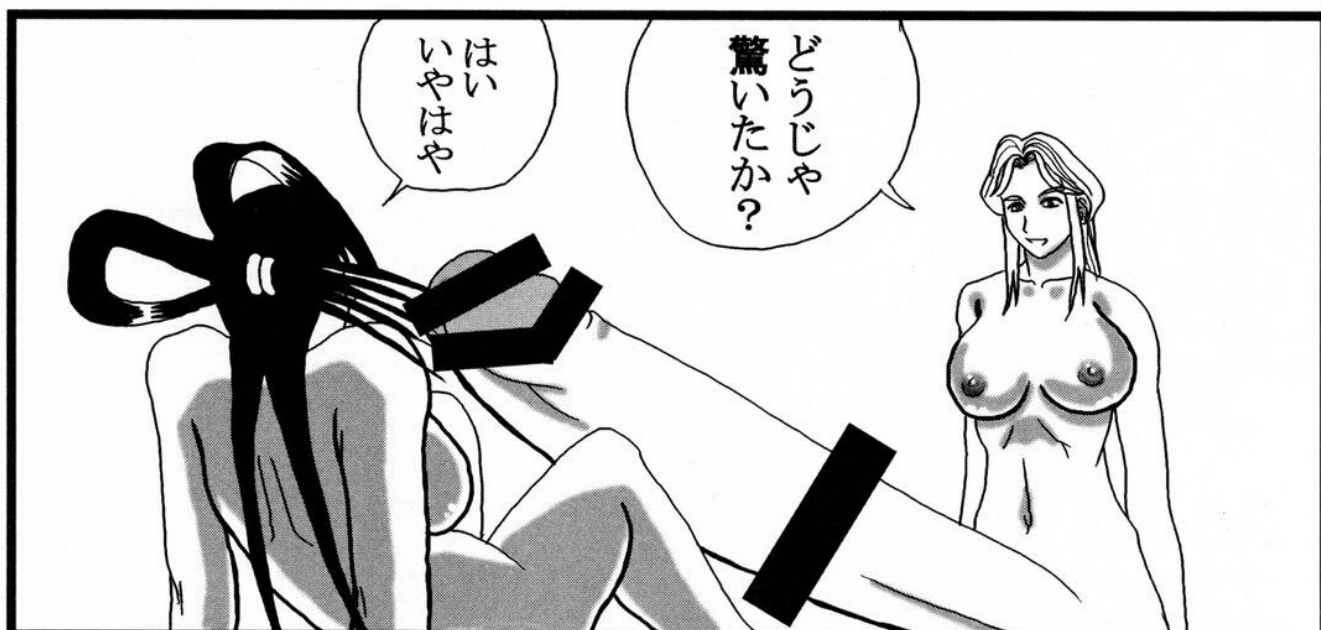


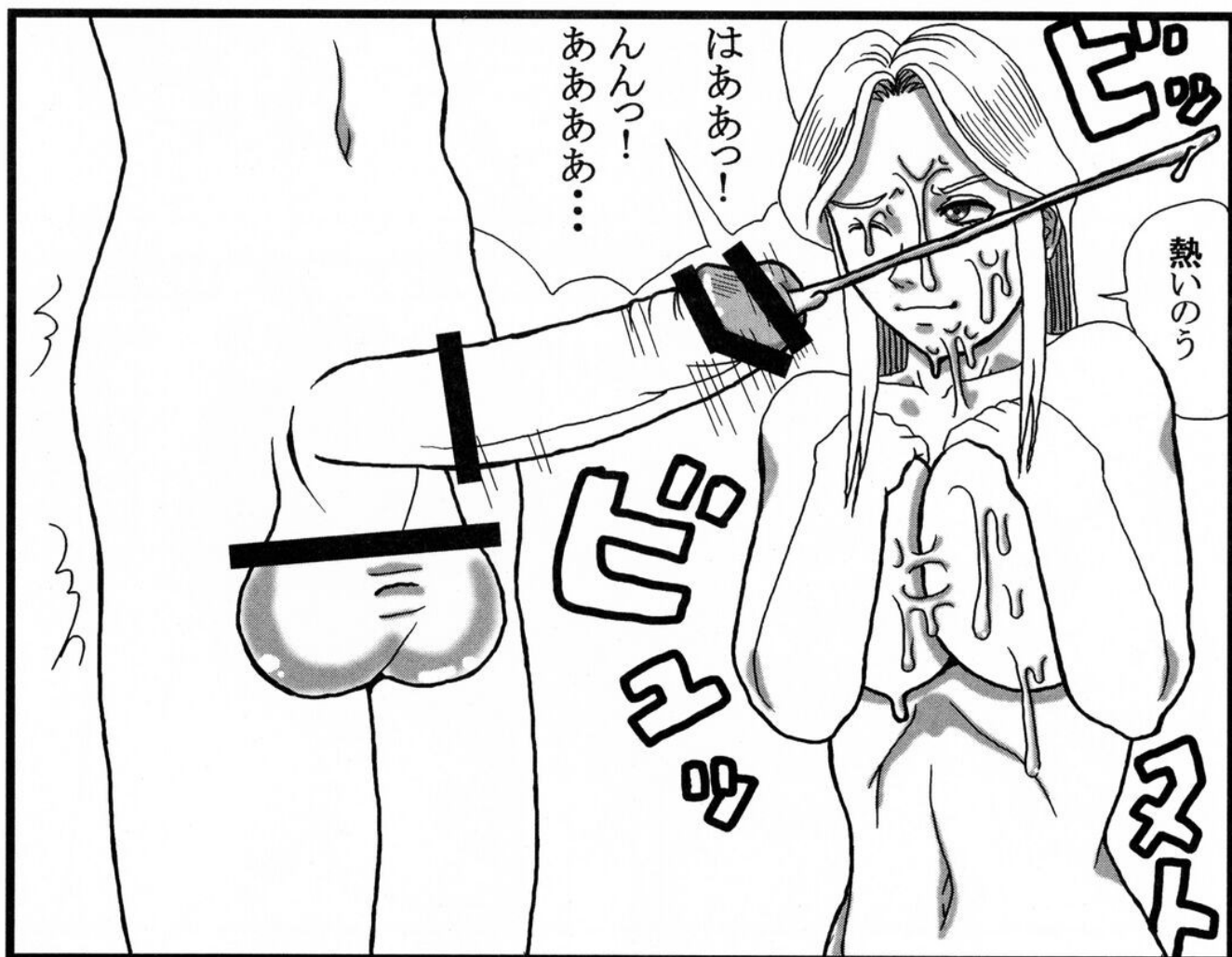
すげえ
出過ぎ
だあ



んおあつ!







傭兵稼業を
やめるのか？

いえ、傭兵は
天職です
ちよつと休む
だけです



そうか
……

国へ……
ジャポンへ
帰るか……

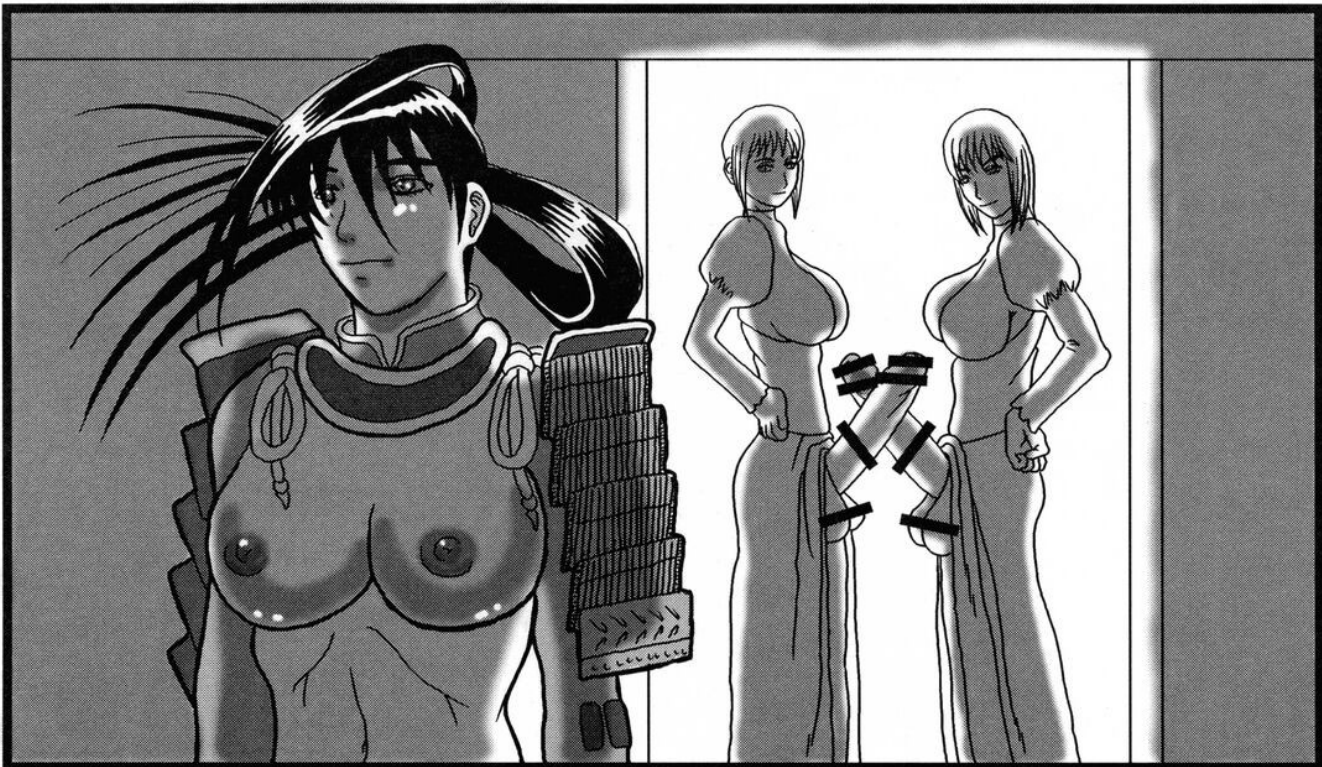
はい、
しばらく
留守にし過ぎ
ました

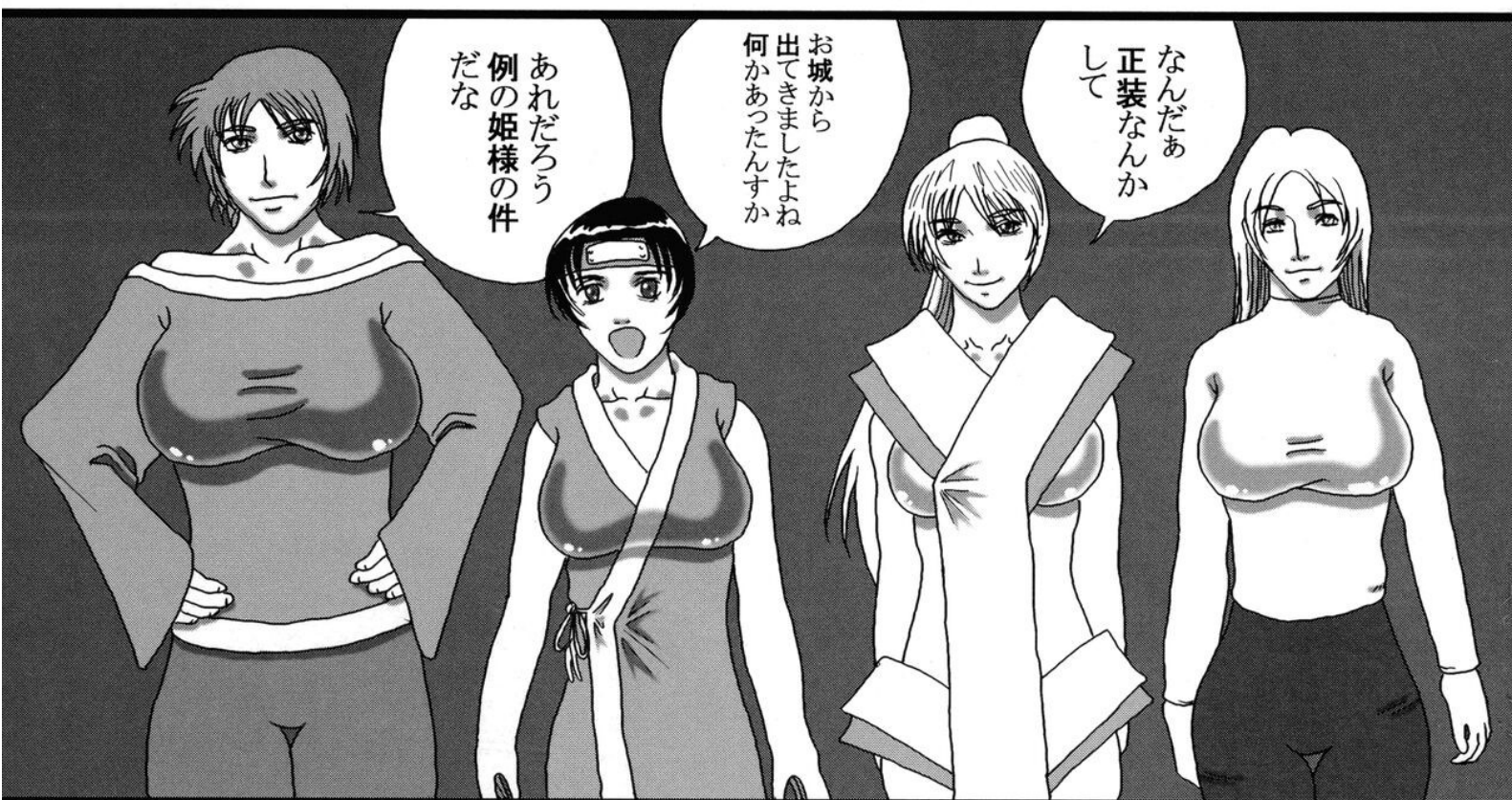
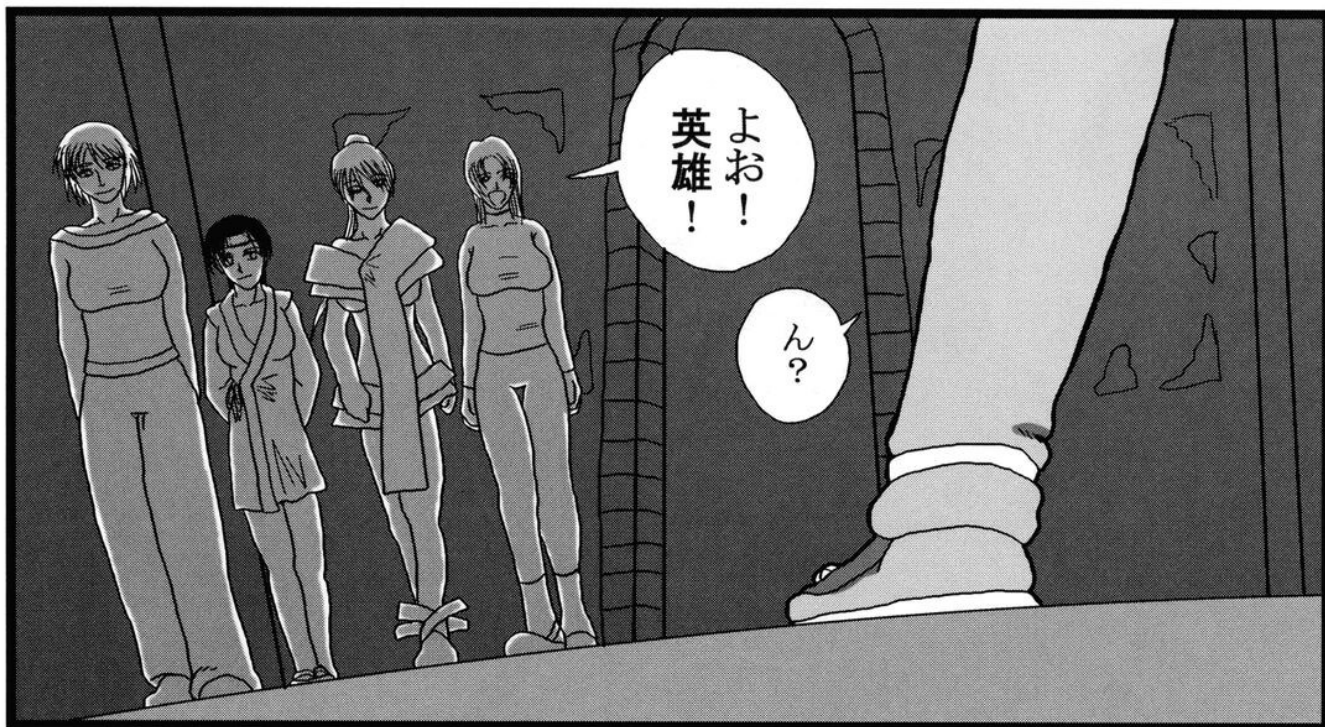


では
失礼します



その折には
是非とも
わらわの軍勢に
加わってもらいたい
ものじゃ





なるほどねえ

闘いながら姫さんの
後を追いかけていたと

そうしたら

思ったとおり、少数の
部下だけ引き連れて
ウルバスの本陣まで
いつちまったって
訳さあ

流石っす
焰のあねさん！

二人の姉姫様
とは違って一度も
戦果をあげていない
どころか戦場に行つた
ことのない末娘の
エルナ姫が多少の無茶
をしてでも名をげに
行くに違いないと

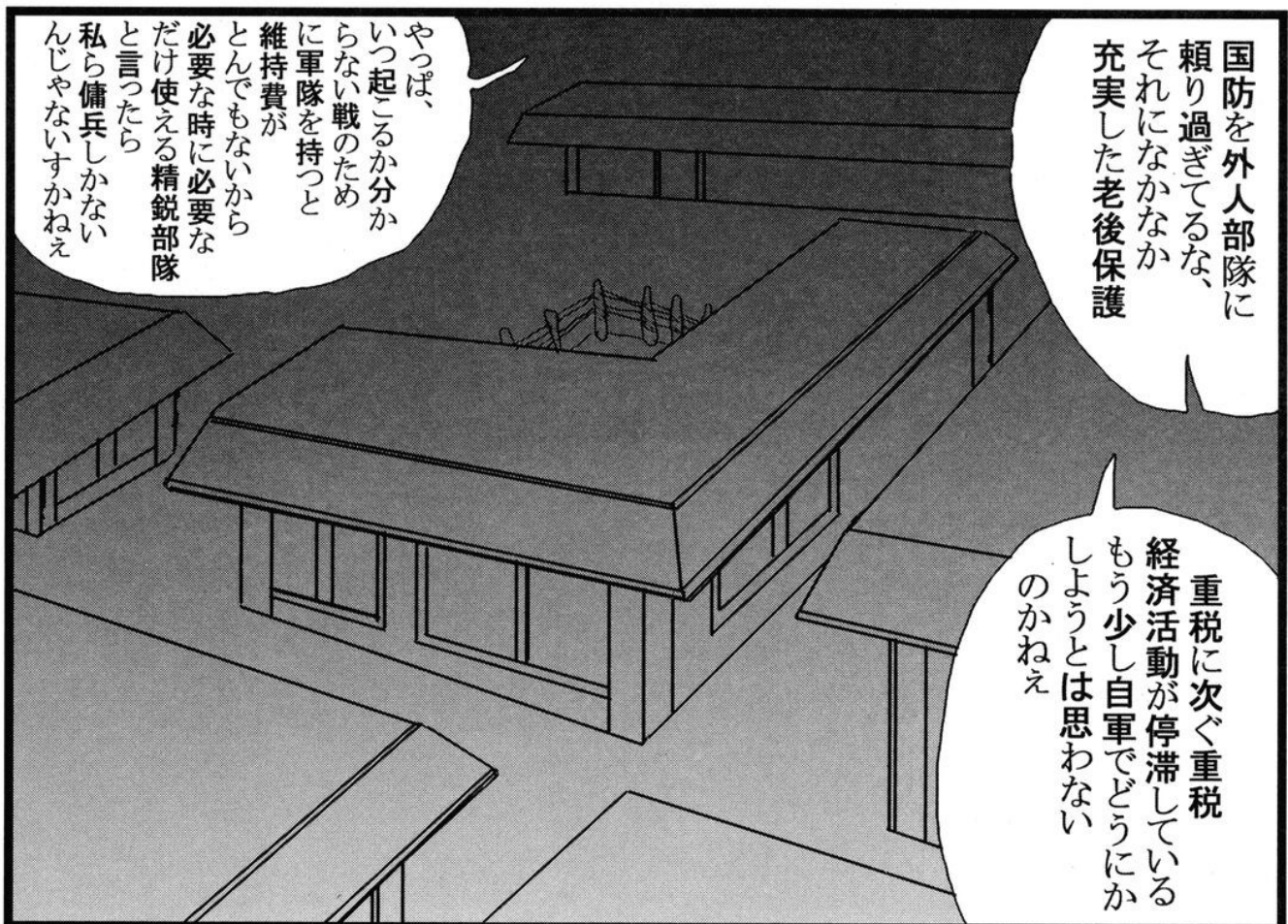
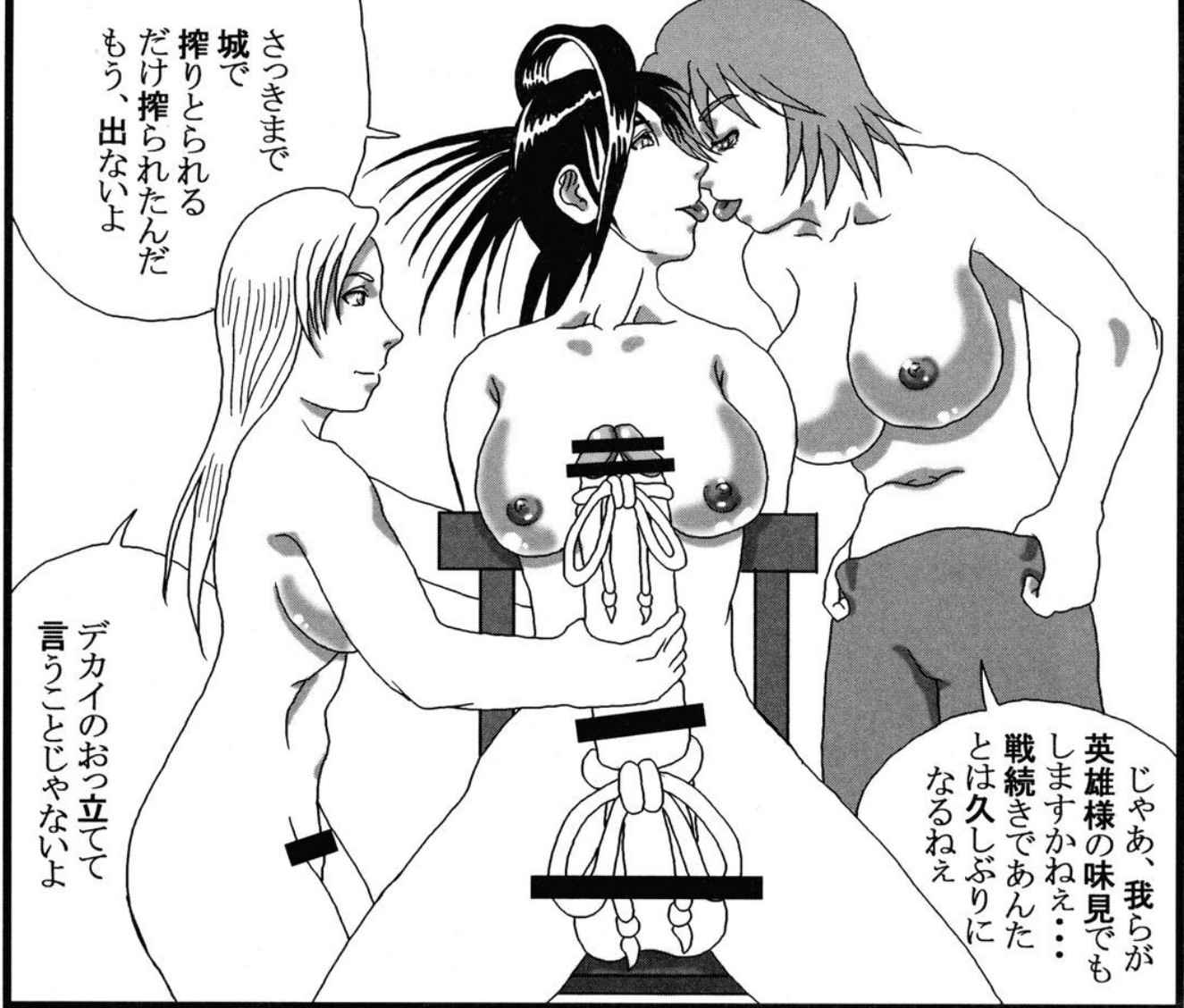
あたしも何かやるとは思
つてたけど、まだ
こちら側がちよつと
有利になつたぐらいで
行つちまうとは
考えてなかつたさ

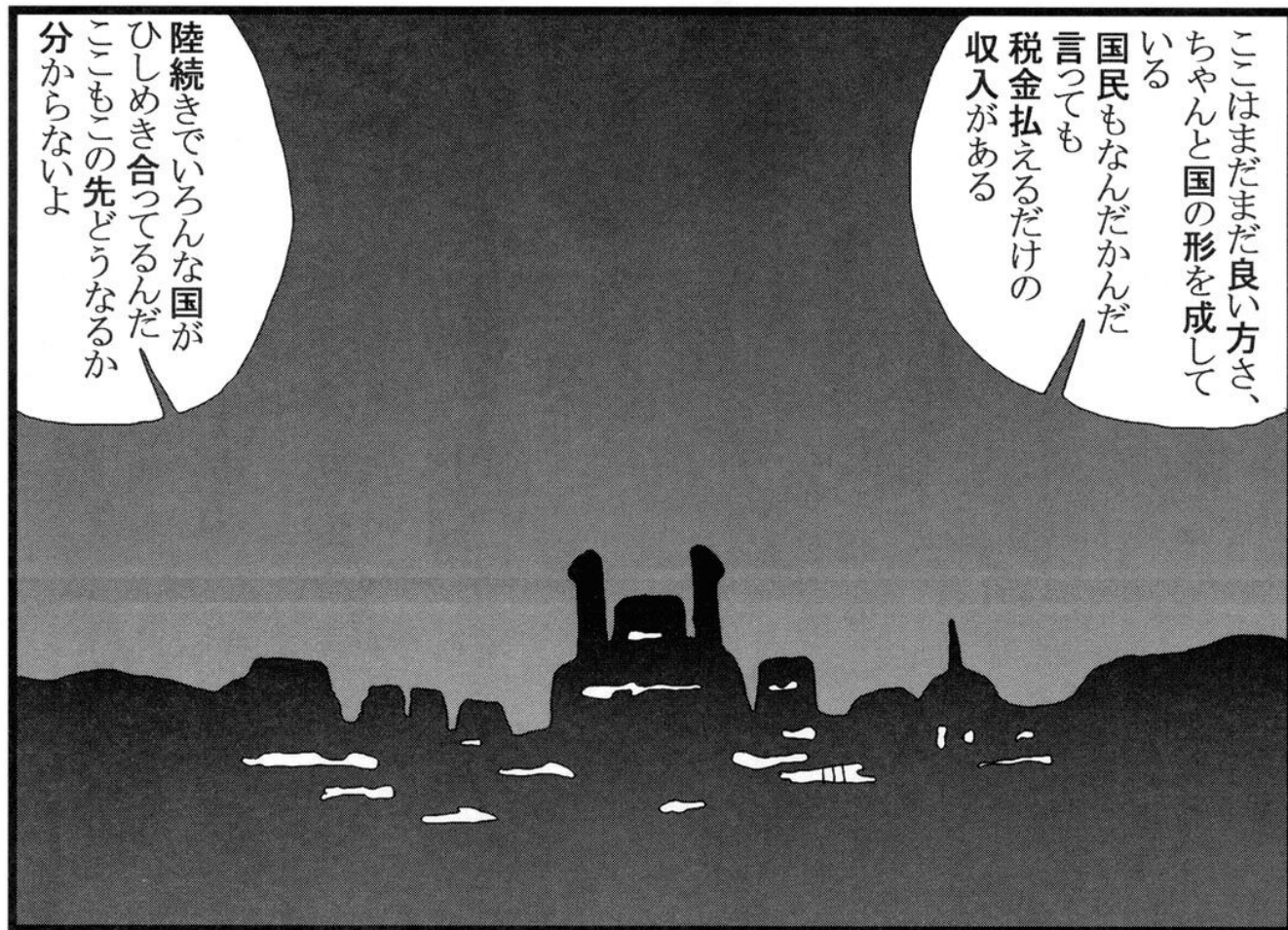
お待たせ
いたしま
した

あつ、それこつちで
お願いします

博打だなあ
上手くいったから
良いけど、下手打つと
お前がやられ
まくつてたぞ

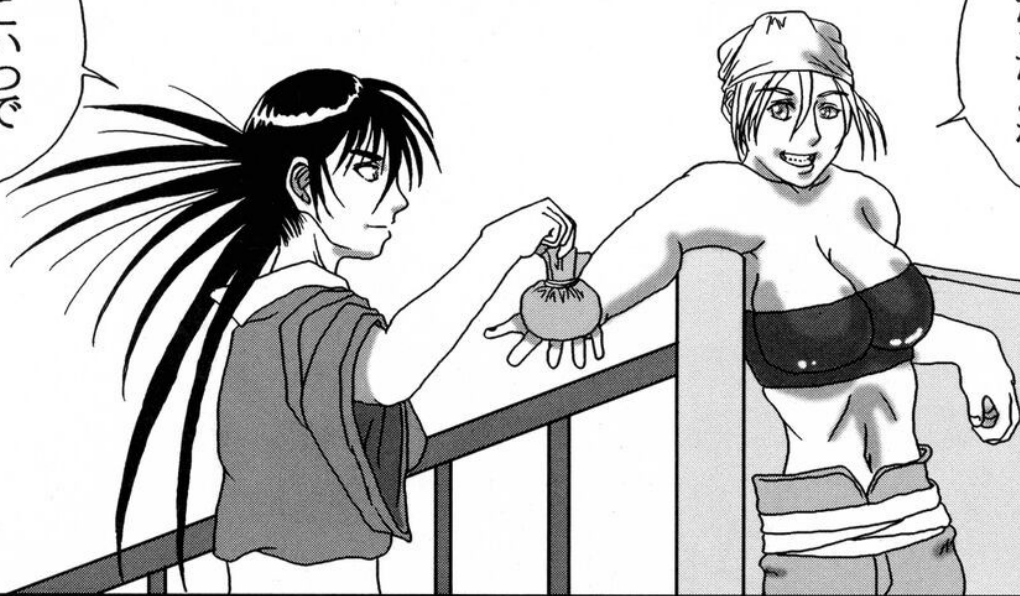
ジャム芋の
揚げ物と
三色煮付け
大盛りですー







こいつで
よろしく
頼むよ



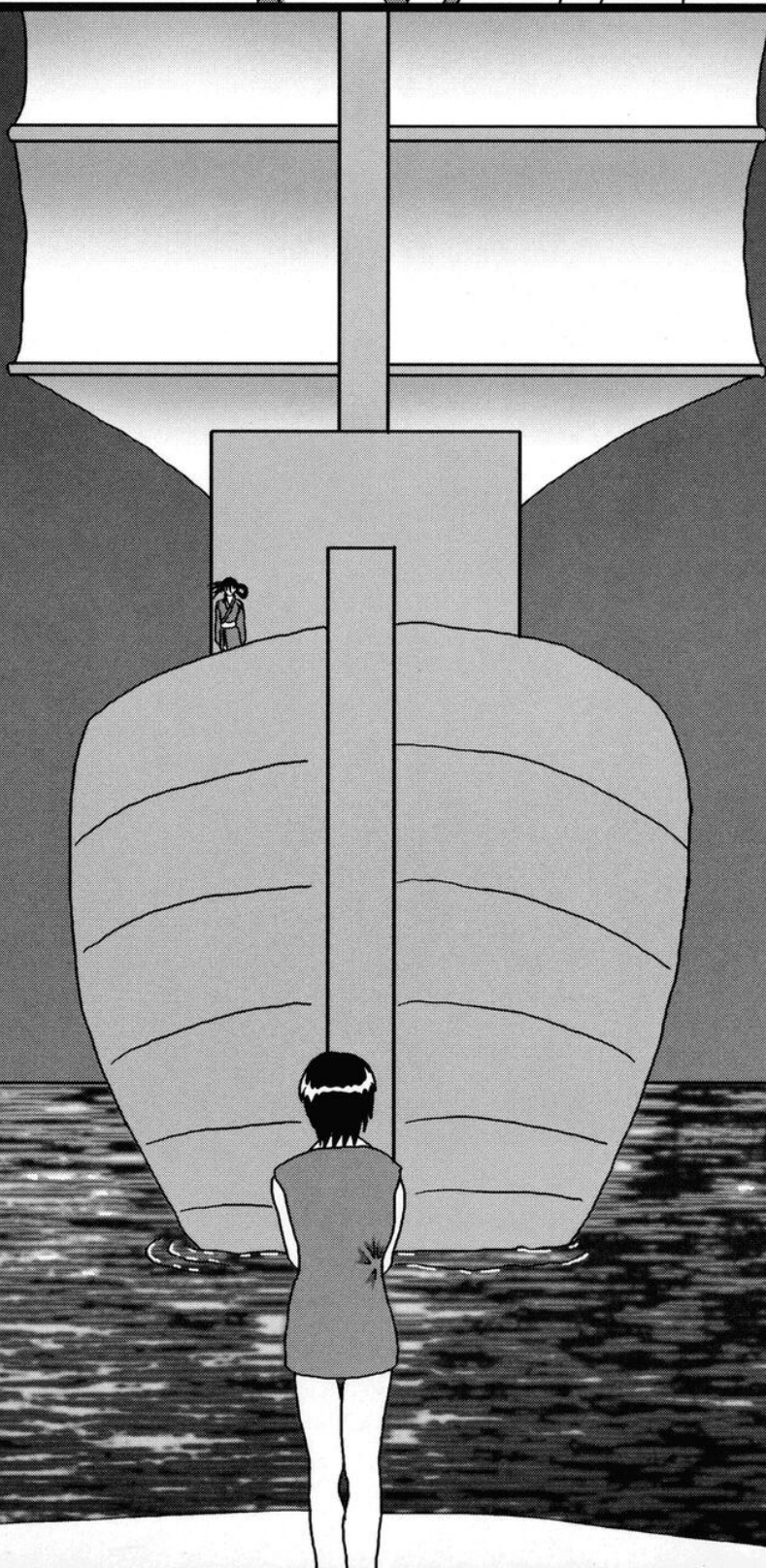
ジャポンまで
だったよな



焰の
あねさん！

あたしも
もう少し稼いだら
ジャポンに
帰りますんでー！

国のみんなに
よろしく
伝えといて
くださーい！



奥付

「ふたなりの国物語」

著者 不知火模型店
印刷 製本 共信印刷株式会社様

本書は
十八歳未満の方の購読
無断の複製
無断の転載等を
禁止しております